

SHARP®

AQUOS

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名



ティー シー エイ イー

2T-C40AE1

2T-C32AE1



- 本書は本機の基本的な操作について説明しています。
- アンテナ接続、外部機器の接続、チャンネル設定は「接続・設定ガイド」(別冊)をご覧ください。
- 本機の詳しい説明は SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページの取扱説明ガイド (⇒ Webで確認) で確認できます。

QR コードが読み取れない場合はアドレスを直接入力してください。



2T-C40AE1 取扱説明ガイド

<http://cs.sharp.co.jp/select/download?productId=2T-C40AE1&tu=agree>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)



2T-C32AE1 取扱説明ガイド

<http://cs.sharp.co.jp/select/download?productId=2T-C32AE1&tu=agree>
(スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、「接続・設定ガイド」(別冊)、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
- This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
- 基本部の本体イラストは、2T-C40AE1を例に記載しています。

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作/
ファミリンクで使う

番組を録画する・再生する
USBハードディスクに

ねじ止め情報
English Guide

もくじ

- ・本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- ・本書では、特に機種名を明示している場合を除いて 2T-C40AE1 を例にとって説明しています。
2T-C32AE1 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- ・本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（⇒ 21 ページ）

もくじ／ご注意／各部のなまえ

もくじ	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
本体各部やリモコンボタンのなまえ	8
ヘッドホン端子とヘッドホン設定について	11

かんたん操作

ふだんの使いかた	12
音声・字幕を切り換える	13
電子番組表(Gガイド)の使いかた	14
視聴中の便利な機能	16
時計や放送の種類、チャンネルなどの情報を表示・確認する	16
お好みの画質に設定する	17
お好みの音質に設定する	17
タイマー機能を使う	18
自覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる (おはようタイマー)	18
指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)	19
時間を指定して電源を切る(おやすみタイマー)	19

ホームメニューとメニュー項目

ホームメニューの使いかた	20
設定メニュー項目の一覧	21
ツール・リンク操作メニュー項目	24

外部機器の操作／ファミリンクで使う

ホームネットワークや双方向通信を楽しむために	25
USBメモリーの写真を楽しむ	29
外部機器を接続して使う	31
ファミリンクで使う	32

USBハードディスクに番組を録画する・再生する

USBハードディスク(市販品)の準備をする	38
録画をする前にお読みください	42
USBハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する	43
予約の確認・取り消し・変更をするには	46
USBハードディスクに録画した番組を再生する	47
タイトル(録画した番組)を消去する	49

お役立ち情報／English Guide

故障かな?と思ったら	51
放送が受信できないときに確かめること	52
おもな仕様について	55
本機で使用している特許など	56
保証とアフターサービス	57
お客様ご相談窓口のご案内	58
索引	59
English Guide	61

付録

次の内容は、AQUOS サポートページに掲載しています。

ホームメニュー項目の一覧

寸法図

壁に掛けて設置する場合は

	AQUOS サポートページ
	シャープ お問い合わせ テレビ
	検索
	http://www.sharp.co.jp/support/aquos/ (スマートフォンまたはパソコンからご覧ください。)

「サポートページのご案内」機能の紹介

操作に困ったときなど、テレビ画面に AQUOS サポートの QR コードを表示し、スマートフォンで読み取って簡単にサポートページをご覧になれます。

ホームメニューから「設定」-「✉(お知らせ)」-「サポートページのご案内」を選択してください。「ご注意」を最後までお読みいただくと、本機能をご利用になれます。

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	図記号の意味	気をつける必要があることを表しています。
注意	人けがをしたり財産に損害を受けれるおそれがある内容を示しています。		してはいけないことを表しています。 しなければならないことを表しています。

警告

異物を入れない



- 通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

電源コードに重いものを載せない



- 火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



- 落下すると、重大な人身傷害や死亡の原因となることがあります。次のような簡単な予防措置をとることで回避できます。

- 付属のテレビスタンドを使用する。
- 堅牢で安定した専用のテレビ台（以下、家具）を使用する。
- 家具の端から突き出さないようにする。
- 適切な支持物に家具およびテレビの両方を固定することなく、背の高い家具にテレビを置かない。
- テレビと支持する家具との間に、布または他の材質のものを敷かない。
- テレビまたはその制御器に触るために、家具によじ登ることの危険性を子供に教育する。
- 使用中のテレビをそのまま使い続けるか、または再配置する場合、上記と同じ考慮が必要です。

台所や屋外など、テレビに水が入るような使いたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

本機を風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止

- 火災・感電の原因となります。

本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止

- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

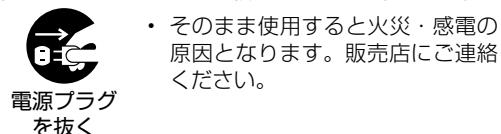
警告

エアコンのすぐ下や加湿器の近くなど、水滴のかかる場所への設置はしない



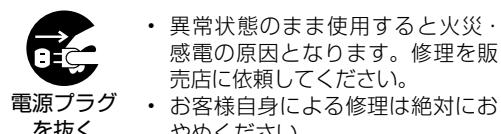
- 水滴が落ちて内部に水が入ると、火災・感電・故障の原因になります。
- エアコンの吹き出し口からは、1m以上離して設置する事をおすすめします。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



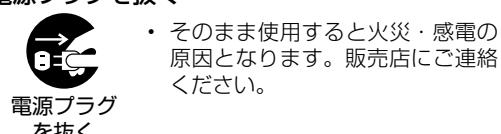
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



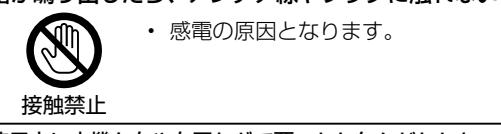
- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

内部に水や異物、または虫などが入ったときは、電源プラグを抜く



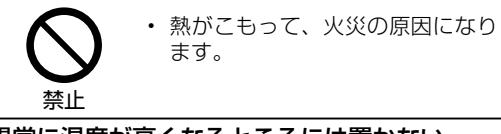
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



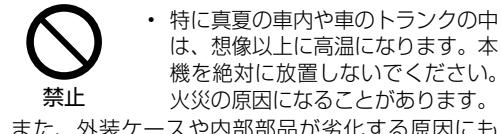
- 感電の原因となります。

使用中に本機を布や布団などで覆ったり包んだりしない



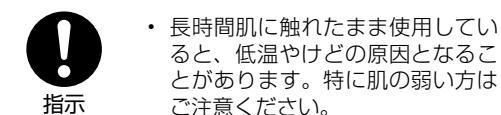
- 熱がこもって、火災の原因になります。

異常に温度が高くなるところには置かない



- 特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因になりますのでご注意ください。

本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する



- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。

- 本体内部の発熱により、部分的に表面が熱くなることがあります。本体操作ボタンを操作する際や、外部機器を接続する際はご注意ください。

注意

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。

離して配置

- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁止

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

禁止

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



- 液晶画面のパネルが割れることがあります。

禁止

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

- 内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- 感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線をはずす

- 接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- 感電の原因となります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- ・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に
差し込む

- ・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

- ・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

- ・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス (H_2S 、 SO_2) が大気中に含まれる温泉地などには設置しない



禁止

- ・火災・感電の原因となることがあります。
- ・大気中に含まれる硫化ガス (H_2S 、 SO_2) に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください



指示

- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

- ・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

電池やネジなどの小さな部品は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- ・電池やネジなどの小さな部品は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まつたりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- ・電池の液が目に入ったときは、矢明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

- ・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れない。加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- ・電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

- ・電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに
入れる

- ・間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- ・電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- ・電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

保管のしかた

- ・電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管してください。高温・湿気により、腐食や液漏れの原因となります。

廃棄のしかた

- ・⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- ・汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとつてください。ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- ・硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをつけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

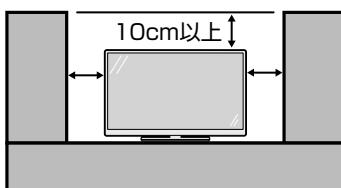
- ・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

損害について

- ・お客さま、または第三者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設置時に関して

- ・本体は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- ・本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。
- ・本体の左右および上部は、それぞれ 10cm 以上のスペースを空けて設置してください。



液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOS クリーニングクロス 推奨品

24 × 24cm : CA300WH1 *

40 × 30cm : CA300WH2 *

* 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- ・お手入れの際は、必ず「電源ボタン設定」を「モード2」にしてから、本体の電源ボタンで電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。（「電源ボタン設定」⇒「接続・設定ガイド」（別冊）13 ページ）
- ・ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）などを使わないでください。ディスプレイパネルの表面がはく離することがあります。
- ・硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきます。
- ・汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付きます。）
- ・揮発性の殺虫剤やお菓子などの油脂がディスプレイパネル表面に付いたときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞り、軽く拭いた後に水拭きを行い、最後に乾拭きをしてください。
- ・ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- ・むやみに抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- ・B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。
- ・本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないように挿入してください。（⇒「接続・設定ガイド」（別冊）10 ページ）
- ・B-CAS カードは、奥まで差し込んでください。

守っていただきたいこと

長期間ご使用にならないとき

- ・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電源プラグ
を抜く

- ・長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

静止画を長時間表示しないでください

- ・残像の原因となることがあります。

使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

国外では使用できません

- ・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一本体が倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・アンテナ線を必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)を使用してください。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像をご覧になります。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったりときは、販売店にご相談ください。

使用温度について



注意

- ・周囲温度は0°C~35°Cの範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度: 0°C~35°C)

結露（つゆつき）について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。
 - ・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

雨天・降雪中でのご使用の場合

- ・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

直射日光・熱気は避けてください

- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形・変色したり、故障の原因となることがあります。
- ・本体や電池などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの近くに置かないでください。

各部の
名前
／
もくじ
ご注意

かんたん操作

ホームメニュー
項目
／
メニューと

外部機器の操作
／
ファミリンクで使
う

USBハードディスク
／
番組を録画する・
再生する

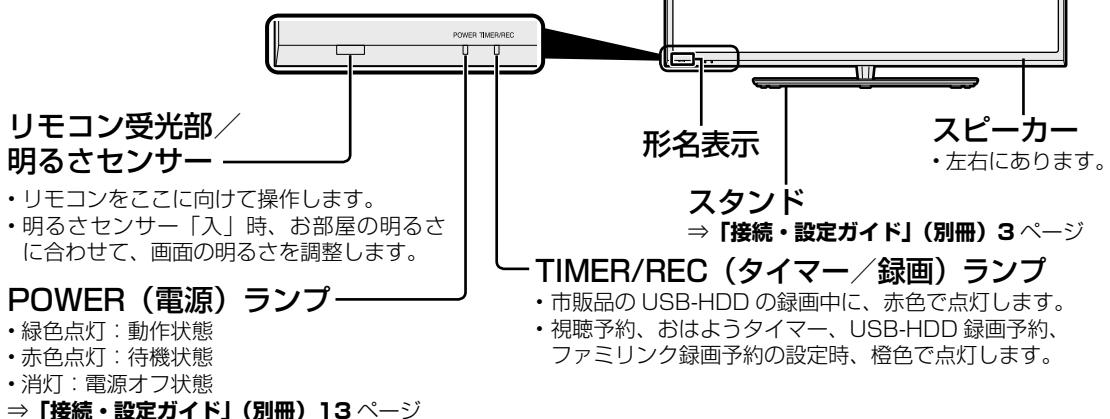
お役立ち情報
／
English Guide

本体各部やリモコンボタンのなまえ

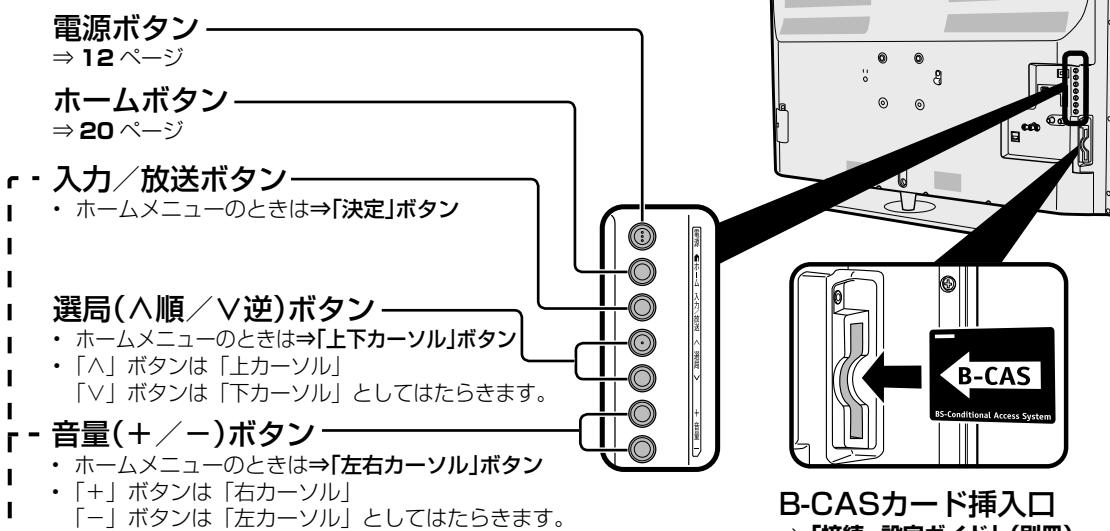
本体各部

・2T-C40AE1を例に説明しています。

前面



背面



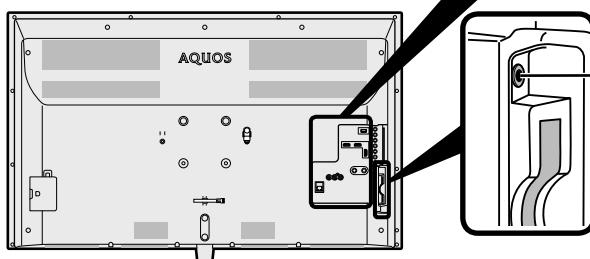
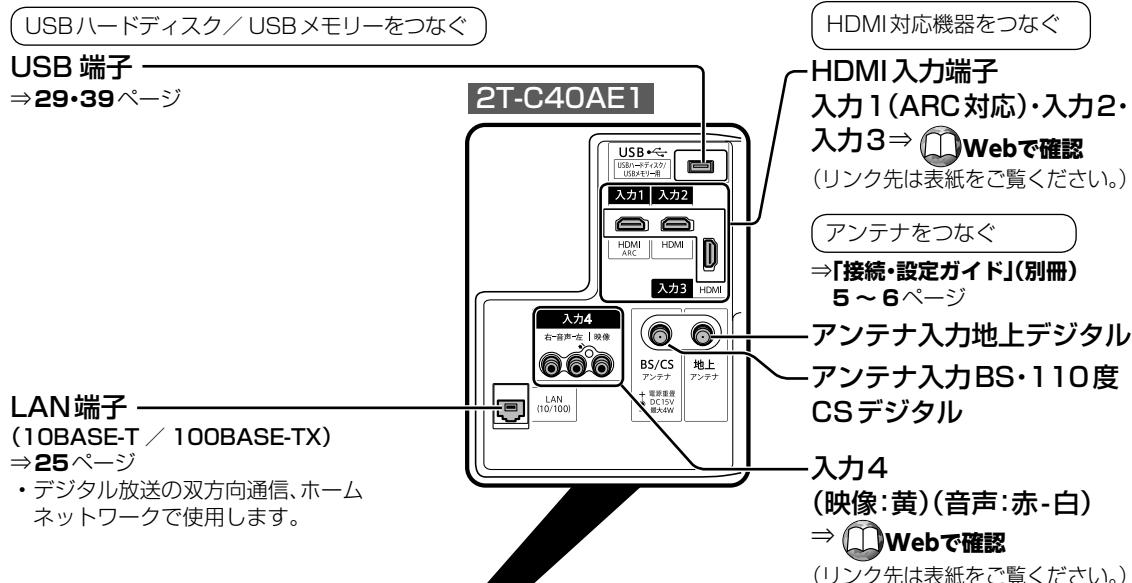
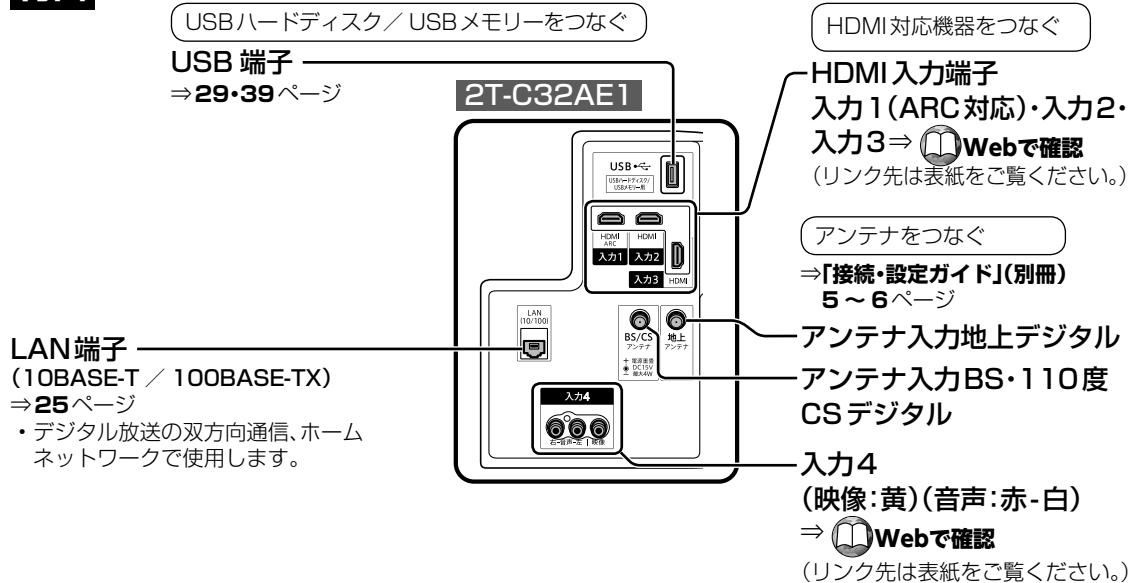
画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは

本体の操作ボタンで、本体側のリモコン番号を切り換えることもできます。

- 1) 本体の「入力／放送」ボタンを5秒以上押す（本体側のリモコン番号メニューが表示されます。）
- 2) 本体の「音量」ボタンで「1」または「2」を選ぶ
- 3) 本体の「入力／放送」ボタンを押して決定する

※リモコン番号切換について、動画でも確認できます。

⇒ 54 ページ



◇おしゃらせ◇

ヘッドホン端子について

- ・ヘッドホンをつないだときでも、本機のスピーカーから音を出すようにすることができます。
- ※ヘッドホン端子に外部スピーカーを接続する場合はアンプ付きスピーカーまたはオーディオアンプを経由してください。

(ヘッドホン端子の接続・設定について詳しくは、11ページをご確認ください。)

リモコンのボタン

リモコン側のリモコン番号を切り換えるには

画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、下記の操作を行ってください。

- 1) 「1」または「2」ボタンを押したまま、
- 2) 「電源」ボタンを5秒以上押す
 - ・本体側で設定した番号に合わせてください。
 - ・リモコンの乾電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン番号が「1」に戻る場合があります。

リモコン番号とは

2台のAQUOSを近くに設置している場合、リモコン操作で2台とも動作してしまうことがあります。

リモコン誤動作の可能性があるこのような使用環境の場合、リモコン番号の設定で、別々の番号に設定しておくと他のAQUOSの誤動作を防ぐことができます。(リモコン番号は、「1」または「2」に設定します。)



ボタン名 ページ

ホーム(メニュー) 20

終了

- ・操作を終了するときに使います。

カーソル (上／下／左／右)／決定

- ・メニューの操作や決定をするときに使います

ツール(字幕) 24

- ・AVポジション(画質切換)や字幕操作、2画面、タイマー機能などの操作を行います。

戻る

- ・1つ前の画面に戻ります。

カラー(青／赤／緑／黄)

録画・再生操作

番組検索

- ・電子番組表(Gガイド)の番組検索メニューを表示します。

裏番組 12

- ・裏番組を表示します。



リモコン側と本体側でリモコン番号が異なる場合、下記の操作で本体側のリモコン番号を変更することもできます。

1) 「時計／画面表示」ボタンを5秒以上押す

2) 本体側のリモコン番号変更画面が表示されたら、「する」を選ぶ

する

しない

3) 「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選ぶ

リモコン番号1

リモコン番号2

ボタン名 ページ

電源 12

番組情報

時計／画面表示 16

- ・時計・放送の種類・チャンネルなどの情報を表示します。

くっきり(音声) 12

- ・人の声が聞き取りやすい音質になります。

放送切換 12

(地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタル)

チャンネル(数字) 12

音声切換 13

消音 12

音量 12

選局 12

データ

入力切換 31

- ・レコーダーやゲーム機などを接続した入力に切り替えます。

番組表 14

- ・番組表を表示します。

録画リスト 47・48

10秒戻し・30秒送り

- ・録画した番組を再生しているとき、いま見ているシーンを10秒戻したり、30秒送りします。

一時停止／静止

- ・放送視聴中の画面を静止したり、再生を一時停止します。

停止

- ・録画を停止したり、再生を停止します。

前／早戻し・早送り／次

- ・次のチャプターを頭出しあたり、いま見ているチャプターの先頭に戻ります。
- ・長押しで早送り・早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)
- ・早送りしたとき、1段階目は1.5倍速の早見・早聞き視聴になります。

◇おしゃらせ◇

- ・電池の入れかた(交換のしかた)は⇒「接続・設定ガイド」(別冊)4ページをご覧ください。

ヘッドホン端子とヘッドホン設定について

- ヘッドホンの設定により、ヘッドホンと本体スピーカーの両方から音を出したり、ヘッドホン接続時はヘッドホンのみ音声を出力するなどの設定が行なえます。

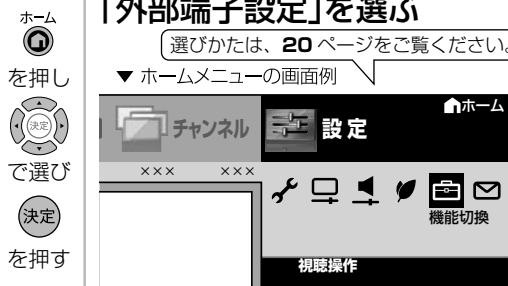
ヘッドホンの設定をする

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「（機能切換）」-「外部端子設定」を選ぶ

（選びかたは、20ページをご覧ください。）

▼ ホームメニューの画面例



2

「ヘッドホン」を選ぶ

（決定）
で選び
（決定）
を押す

3

「モード1」、「モード2」、「モード3」のいずれかを選ぶ

（決定）
で選び
（決定）
を押す

ヘッドホンの音量を調整したとき

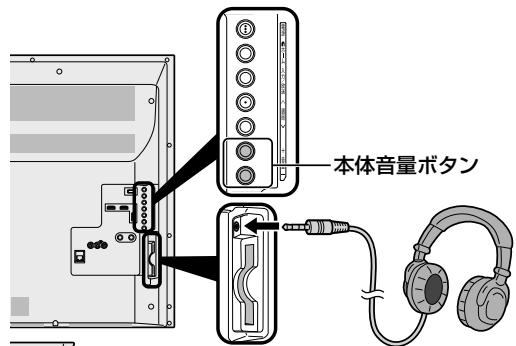
- 音量表示のマークがヘッドホンマークとなります。



▲ヘッドホンの音量表示

ヘッドホン設定について

項目	説明				
モード1	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンからのみ音声を出力します。 音量はリモコンまたは本体の音量ボタンで調整します。 				
モード2	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンと本機のスピーカーの両方から音声を出力します。 ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整します。 本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整します。 				
モード3	<table border="1"> <tr> <td>1画面時</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンからのみ音声を出力します。 音量はリモコンまたは本体の音量ボタンで調整します。 </td> </tr> <tr> <td>2画面時</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンとスピーカーの両方から音声を出力します。 ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整します。 本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整します。 </td> </tr> </table>	1画面時	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンからのみ音声を出力します。 音量はリモコンまたは本体の音量ボタンで調整します。 	2画面時	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンとスピーカーの両方から音声を出力します。 ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整します。 本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整します。
1画面時	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンからのみ音声を出力します。 音量はリモコンまたは本体の音量ボタンで調整します。 				
2画面時	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンとスピーカーの両方から音声を出力します。 ヘッドホンの音量は本体の音量ボタンで調整します。 本体スピーカーの音量はリモコンの音量ボタンで調整します。 				

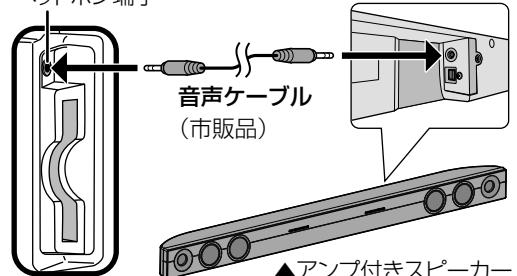


- ステレオミニプラグ（Φ3.5mm3極）のヘッドホンをご用意ください。

オーディオ機器（アンプ付きスピーカー）と接続

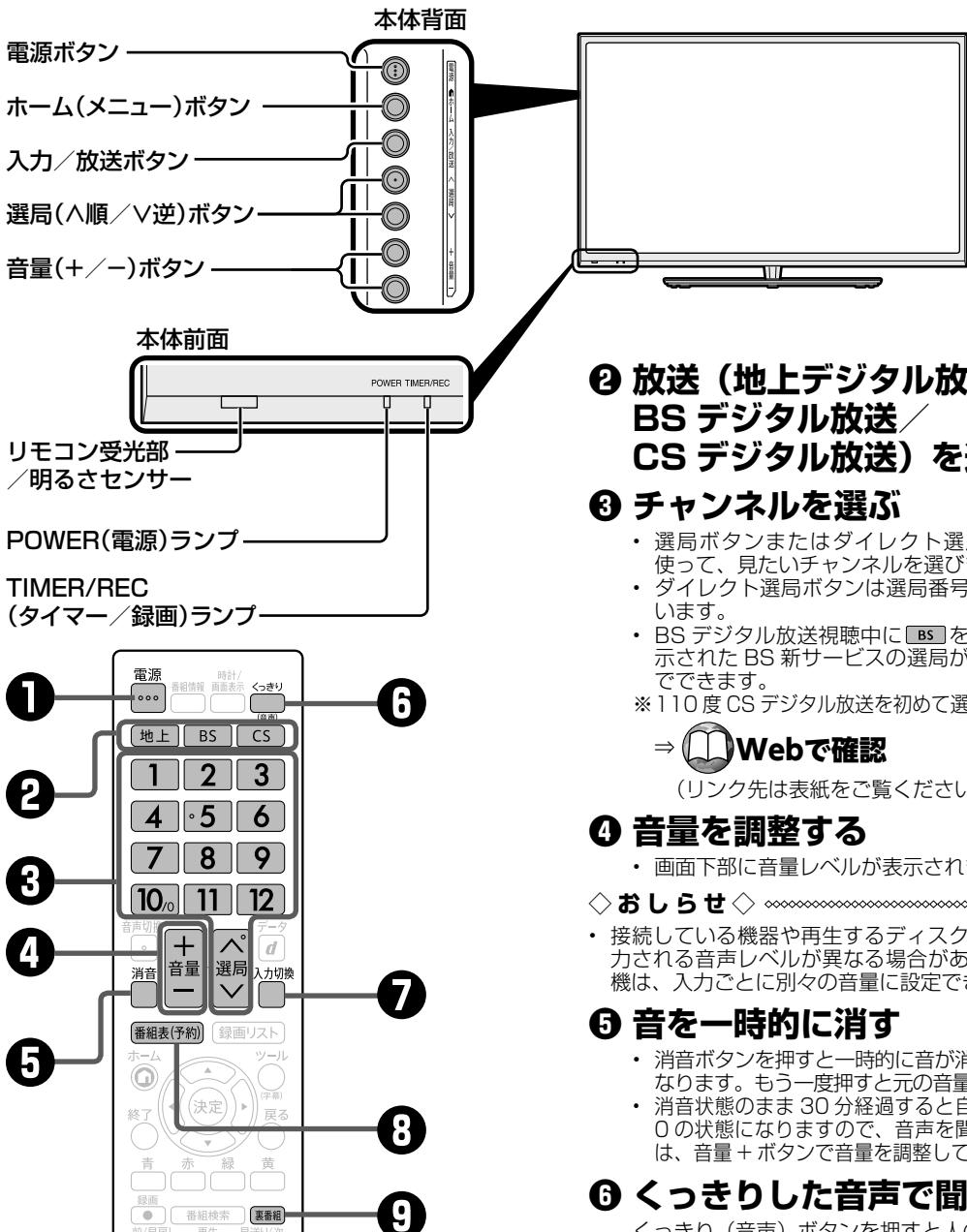
- 液晶テレビ側の接続端子はステレオミニプラグ（Φ3.5mm3極）です。
接続するオーディオ機器の端子形状をご確認いただき、市販の接続ケーブルをご用意ください。

ヘッドホン端子



▲アンプ付きスピーカー

ふだんの使いかた



① 電源を入れる

- ・本体の電源ボタンを押して「入」にすると、POWER（電源）ランプが緑色になります。
- ・リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり、消すことができます。

◇おしらせ◇ ◯ooooooooooooooo
・本機は出荷時に「電源ボタン設定」が「モード1」に設定されているため、電源ボタンを押しても電源オフ状態にはならずに、待機状態（POWER（電源）ランプ：赤色点灯）になります。詳しくは⇒「接続・設定ガイド（別冊）13ページの「電源ボタン設定とPOWER（電源）ランプについて」をご覧ください。

② 放送（地上デジタル放送／BSデジタル放送／CSデジタル放送）を選択する

③ チャンネルを選ぶ

- ・選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選択します。
- ・ダイレクト選局ボタンは選局番号に対応しています。
- ・BSデジタル放送視聴中に【BS】を押すと、表示されたBS新サービスの選局が数字ボタンでできます。

※110度CSデジタル放送を初めて選局するときは



④ 音量を調整する

- ・画面下部に音量レベルが表示されます。

◇おしらせ◇ ◯ooooooooooooooo
・接続している機器や再生するディスクによって入力される音声レベルが異なる場合があります。本機は、入力ごとに別々の音量に設定できます。

⑤ 音を一時的に消す

- ・消音ボタンを押すと一時的に音が消えた状態になります。もう一度押すと元の音量に戻ります。
- ・消音状態のまま30分経過すると自動的に音量0の状態になりますので、音声を聞きたいときは、音量+ボタンで音量を調整してください。

⑥ くっきりした音声で聞く

くっきり（音声）ボタンを押すと人の声が聞き取りやすい音質になります。
押すたびに「くっきり」⇒「切」に切り替わります。

⑦ BD/DVDプレーヤー・ゲーム機などの画面に切り換える

- ・選択した入力に切り替わります。
⇒ 31ページ
- ・上下カーソルボタンでも選べます。

⑧ 番組表で番組を探す

⇒ 14ページをご覧ください。

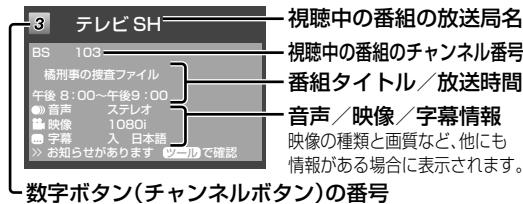
⑨ 裏番組

- ・現在放送している番組の一覧を表示します。番組名を選んでチャンネルを切り替えられます。

音声・字幕を切り換える

- 複数の音声（二重音声放送など）がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面の情報表示例



複数の音声を切り換える

音声切換
を押す

音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面に音声情報が表示されます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声1 → 音声2～8*

* 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副

主／副 ←

- ◇おしゃらせ◇
- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
 - 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。

字幕を表示する

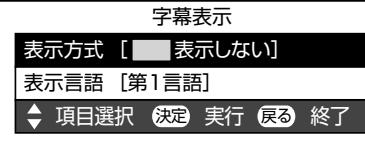
◆字幕の表示方式を変えたいとき

1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

ツールメニューを表示して、「字幕操作」を選ぶ

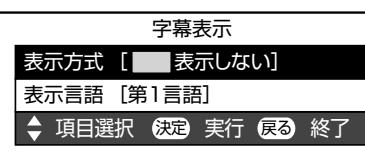
- 画面右上に字幕メニューが表示されます。



2

で選び
決定
を押す

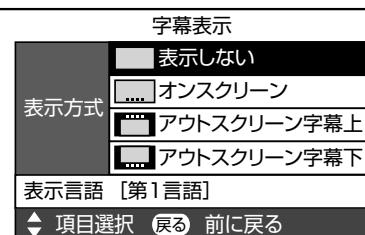
「表示方式」を選ぶ



3

で選び
決定
を押す

表示させたい字幕の種類を選ぶ



番組表で番組を選ぶ

1 番組表を表示する

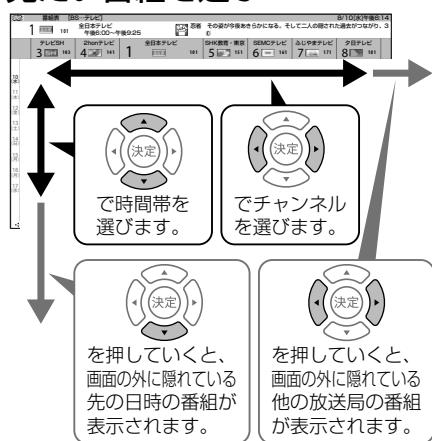
番組表(予約)

を押す

- 地上 BS CS を押して、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。
- 「地デジ限定設定」（⇒ 22 ページ）を「有効」に設定しているときは、放送を切り換えられません。

2 見たい番組を選ぶ

決定で選ぶ



- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、「番組表の更新について」（⇒下記）をご覧ください。

3 決定する

決定を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 録画機器として「USB-HDD」または「ファミリンクレコーダー」が設定されているときは、放送予定の番組を選ぶと、録画予約になります。録画機器が接続されていない場合、録画機器選択が「録画／予約時に選択する」に設定されている場合は、予約選択画面になります。（⇒ 34・44 ページ）

番組表の機能メニューの使いかた

- 番組表の「機能メニュー」で、見たい番組の検索、放送の切り替えなどが行えます。
- 機能メニューは、番組表を表示させている状態で ○ ボタンを押します。

番組表の機能メニューからできること

機能	説明
日時移動	番組表で表示する日時を素早く選べます。
予約リスト	予約した番組の設定や情報を表示します。
番組検索*	ジャンルや番組カタゴリ、人名などで番組を検索できます。
番組表更新	番組表を更新します。
番組情報	選択した番組の内容など番組情報を表示します。
放送切換	地上デジタル放送、BS デジタル放送、CS デジタル放送の番組表に切り替えます。
テレビ／ラジオ／データ	テレビ放送／ラジオ放送／データ放送の番組表に切り替えます。
サブチャンネル設定	番組表にサブチャンネルを表示する／表示しないの設定ができます。
表示順設定	番組表のチャンネルの並び順を変えられます。
番組表取得設定	番組表をスムーズに表示させるために、番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。

※番組検索機能の詳細について

⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください)

番組表のカラーボタンについて

- 青：予約リストを表示します。
- 赤：番組表を拡大表示します。
- 黄：翌日の番組表を表示します。
- 緑：前日の番組表へ戻します。

番組表の更新について

ツール

- 番組表は、チャンネルを選び ○ を押し、上下カーソルボタンで「番組表更新」を選んで 決定 を押すと更新できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルを個別に更新する必要があります。
- 番組表を更新しているときは、一時的に音声が停止します。
- 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。番組表取得設定（⇒上記）を「する」に設定します。
- デジタル放送録画中は番組表は更新できません。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の更新は停止します。
- 外部入力で番組表を表示しているときは、番組表の更新はできません。

視聴中の便利な機能

時計や放送の種類、 チャンネルなどの情報を 表示・確認する

- 時計や放送の種類、チャンネルなどの情報はテレビ画面の時計／画面表示で確認できます。

時計／画面表示を確認する

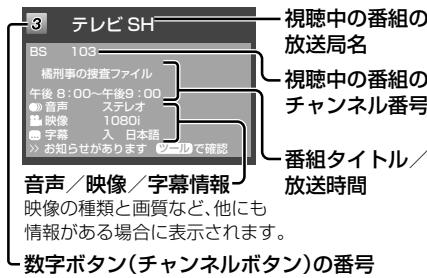
1


を押す

時計／画面表示ボタンを押す

- チャンネルなどの情報が表示されます。

▼テレビ画面の情報表示例



2


時計／画面表示ボタンを押して「時計／画面表示：入」を選ぶ

- 時計／画面表示を消したいときは「時計／画面表示：切」を選びます。
- 時計／画面表示ボタンを押したときや、選局したときに表示する画面表示情報は右記で選択することができます。

「時計／画面表示：入」の ときに表示する情報を 変更する

1

リモコンの「時計／画面表示」ボタンを押す

2

上下カーソルボタンまたは「時計／画面表示」ボタンで「時計／画面表示：入」を選び、決定ボタンを押す

3

上下カーソルボタンで表示を変更したい項目を選ぶ

4

左右カーソルボタンで設定を選ぶ

設定項目	内容
チャンネル表示	<ul style="list-style-type: none">放送局名や数字ボタンの表示を設定します。
番組タイトル／放送時間表示	<ul style="list-style-type: none">番組のタイトル名や放送時間を表示します。
音声／映像／字幕情報表示	<ul style="list-style-type: none">音声／映像／字幕情報表示を設定します。
時計表示	<ul style="list-style-type: none">時計の表示方法を設定します。時計を常に表示／常に表示しない設定もできます。
再生状態表示	<ul style="list-style-type: none">本機にUSBハードディスクを接続しているとき、再生状態や再生バーの表示方法を設定します。

◇おしらせ◇

- 「番組タイトル／放送時間」を表示する場合、選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。ただし、2画面でPinP表示しているとき、小画面に次番組は表示されません。

PinP表示について詳しくは

⇒  **Webで確認**

(リンク先は表紙をご覧ください。)

- 「画面表示設定」－「時刻設定」は時計を合わせるための設定です。

お好みの画質に設定する

- 色が薄い、画面が暗く感じるなどのときは、AV ポジションを変更することで、お好み画質に設定することができます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」→「映像調整」→「AV ポジション(画質切換)」を選ぶ



2 お好みの設定を選ぶ



AV ポジションについて

項目	内容
標準	映像や音声の設定がすべて標準値になります。
映画	コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくなります。
ゲーム	テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目に優しい映像にします。
PC	PC 用の画面モードです。
フォト	静止画を見やすくなります。
ダイナミック	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック(固定)	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。この設定のときは映像調整や音声調整ができません。

◇ おしらせ ◇ ☊ooooooooooooooo

- 映像調整の「明るさ」や「色の濃さ」でも調整することができます。詳しくは

⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

お好みの音質に設定する

- 音がこもる、音が聞きづらいときは、お好み音質に設定することができます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」→「音声調整」→「声の聞きやすさ」を選ぶ



2 お好みの設定を選ぶ



声の聞きやすさについて

項目	内容
声の聞きやすさ	ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。リモコンのくっきり（音声）ボタンを押すと、「くっきり」と「切」を切り換えることができます。
標準	音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
マイルド	標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞き取りやすくなります。
くっきり	標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞き取りやすくなります。
切	この機能を無効にします。(工場出荷時設定)

◇ おしらせ ◇ ☊ooooooooooooooo

- 音声調整で「高音」や「低音」、「サラウンド」などの調整をする事ができます。詳しくは

⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

番組を録画する・再生する
USBハードディスクに

お役立ち情報
English Guide

タイマー機能を使う

目覚ましとして使うなど タイマーで電源を入れる (おはようタイマー)

- ・指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
- ・異なる設定のタイマーを7種類までセットできます。

- 1 ツールボタンを押し、ツールメニューから「タイマー機能」→「おはようタイマー」を選ぶ
- 2 設定したいタイマーを選ぶ
- 3 「おはようタイマー」で「設定」を選び、下カーソルボタンを押す
 - ・「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。
- 4 それぞれの項目(⇒下記)を設定する①上下カーソルボタンで項目を選ぶ②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ
 - ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
 - ・設定したタイマーには、手順2の画面で時計マークが表示されます。

▼ おはようタイマー「サンライズ(アイコン)」の画面例



通常 : 電源「入」→文字表示

スヌーズ : 電源「入」→文字表示
(スヌーズ開始時)

タイマー設定時刻 → 10分後
サンライズ : 電源「入」→ ● → ● → ● → ● → ●
(アイコン)

- ・モードが「サンライズ(アイコン)」の場合は、1分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1分ごとにメッセージが表示されます。
- ・モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。

タイマーを設定／解除する

- ・左記の手順2の画面で、タイマーの設定／解除を切り換えられます。

- 1 「タイマー1」～「タイマー7」のいずれかを選ぶ
- 2 黄ボタンを押す
 - ・押すたびに、選んだタイマーが「設定」(時計マーク) ⇔ 「解除」(時計マークなし)と切り換わります。
 - ・設定したタイマーには、左記の手順2の画面で時計マークが表示されます。

おはようタイマーの設定項目

項目	内容								
おはよう タイマー	<ul style="list-style-type: none">・タイマーの設定／解除を選択します。下記の曜日で設定した「1回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。								
曜日	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月-土」「月-金」「毎週○曜」(○は日から土のいずれか)「1回だけ」の中から選べます。								
時刻(時)	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源を入れたい時刻(時)を設定します。								
時刻(分)	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源を入れたい時刻(分)を設定します。								
入力	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源が入ったとき表示される画面を、放送の種類(地上D、B S、C S)、入力から選びます。								
CH	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン(チャンネルボタン)に割り振られた番号を選びます。								
音量	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～100の範囲で選べます。								
アラーム音	<ul style="list-style-type: none">・タイマーで電源が入ったときに鳴る音声(なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥)を選びます。・アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。								
モード	<table border="1"><thead><tr><th>通常</th><th><ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。</th></tr></thead><tbody><tr><td>スヌーズ</td><td><ul style="list-style-type: none">・いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。・音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。・チャンネルや入力を切り換えて、5分後に元のチャンネルに戻します。・「解除」→「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。</td></tr><tr><td>サンライズ</td><td><ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。</td></tr><tr><td>サンライズ (アイコン)</td><td><ul style="list-style-type: none">・「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。</td></tr></tbody></table>	通常	<ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。	スヌーズ	<ul style="list-style-type: none">・いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。・音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。・チャンネルや入力を切り換えて、5分後に元のチャンネルに戻します。・「解除」→「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。	サンライズ	<ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。	サンライズ (アイコン)	<ul style="list-style-type: none">・「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。
通常	<ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。								
スヌーズ	<ul style="list-style-type: none">・いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。・音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。・チャンネルや入力を切り換えて、5分後に元のチャンネルに戻します。・「解除」→「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。								
サンライズ	<ul style="list-style-type: none">・設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。								
サンライズ (アイコン)	<ul style="list-style-type: none">・「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。								

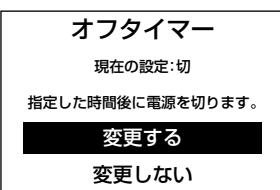
指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

1

ツールメニューを表示して、「タイマー機能」-「オフタイマー」-「変更する」を選ぶ

ツール
を押し
て選び
決定
を押す



2

オフタイマーの設定時間を選ぶ

決定
で選び
決定
を押す

- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

オフタイマーの残り時間を確認するには

1

⇒上記の手順1で「オフタイマー」を選び、決定ボタンを押す
・オフタイマーの残り時間が表示されます。

◇おしらせ◇

- おやすみタイマー動作中は、オフタイマー設定はできません。
- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えるても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- デジタル放送視聴中以外や番組の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

1

ツールボタンを押し、ツールメニューから「タイマー機能」-「おやすみタイマー」を選び、決定ボタンを押す

2

「おやすみタイマー」で「設定」を選び、下カーソルボタンを押す

- 「解除」を選ぶと、おやすみタイマー機能が動かなくなります。

3

それぞれの項目(⇒下記)を設定する

- ①上下カーソルボタンで項目を選ぶ
- ②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おやすみタイマーの設定項目

項目	内容				
おやすみタイマー	<ul style="list-style-type: none"> タイマーの設定／解除を選択します。 				
時刻（時）	<ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源を切りたい時刻（時）を設定します。 				
時刻（分）	<ul style="list-style-type: none"> タイマーで電源を切りたい時刻（分）を設定します。 				
モード	<table border="1"> <tr> <td>通常</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 毎日設定した時刻に、電源を切れます。 </td></tr> <tr> <td>サンセット</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量をさげて[*]、設定時刻に電源を切れます。 ※何らかの操作をすると、画面の明るさや音量は元に戻ります。電源は設定時刻になると切れます。 </td></tr> </table>	通常	<ul style="list-style-type: none"> 毎日設定した時刻に、電源を切れます。 	サンセット	<ul style="list-style-type: none"> 設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量をさげて[*]、設定時刻に電源を切れます。 ※何らかの操作をすると、画面の明るさや音量は元に戻ります。電源は設定時刻になると切れます。
通常	<ul style="list-style-type: none"> 毎日設定した時刻に、電源を切れます。 				
サンセット	<ul style="list-style-type: none"> 設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量をさげて[*]、設定時刻に電源を切れます。 ※何らかの操作をすると、画面の明るさや音量は元に戻ります。電源は設定時刻になると切れます。 				
表示設定	<table border="1"> <tr> <td>アイコン+文字</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 画面にアイコンと残り時間を表示します。 </td></tr> <tr> <td>文字のみ</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 画面に残り時間を表示します。 </td></tr> </table>	アイコン+文字	<ul style="list-style-type: none"> 画面にアイコンと残り時間を表示します。 	文字のみ	<ul style="list-style-type: none"> 画面に残り時間を表示します。
アイコン+文字	<ul style="list-style-type: none"> 画面にアイコンと残り時間を表示します。 				
文字のみ	<ul style="list-style-type: none"> 画面に残り時間を表示します。 				

◇おしらせ◇

- おはようタイマー設定項目詳細について詳しくは
⇒ Webで確認
(リンク先は表紙をご覧ください。)
- タイマー機能について詳しくは
⇒ Webで確認
(リンク先は表紙をご覧ください。)

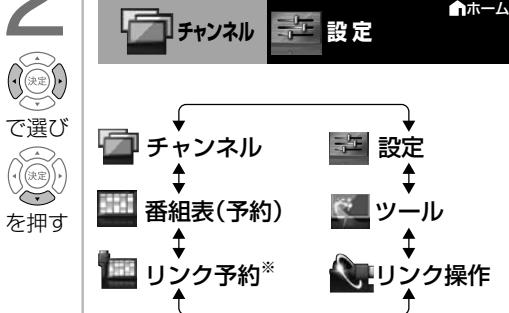
ホームメニューの使いかた

ホームメニューの 基本的な操作のしかた

1 ホームメニューを表示する

ホーム
①
を押す

2 ホームメニュー項目を選ぶ



* レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- リモコンのツールボタンを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3 機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ



例：「設定」の場合



- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。

4 機能別選択・設定項目を選ぶ

で選び
決定
を押す

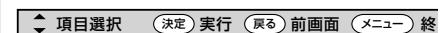


5 ガイド表示に従って、操作を進める

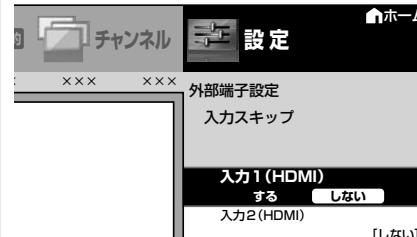
で選び
決定
を押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選択する操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例



▼設定画面の例



設定メニュー項目の一覧

- 「ホームメニュー」で「設定」を選んだときの項目です。
- 本書ではおもなメニュー項目を紹介しています。

メニュー項目について詳しくは⇒  **Webで確認** (リンク先は表紙をご覧ください。)

視聴準備



視聴準備

本機を楽しむための基本的な設定です

メニュー項目名	内容
かんたん初期設定	初めて電源を入れたときに表示される「かんたん初期設定」の画面が表示されます。本機で受信できるデジタル放送のチャンネル設定やBS/CSアンテナ設定ができます。
テレビ放送設定	お住まいの地域設定や、チャンネル設定、BS/CSアンテナ設定、チャンネルスキップ設定などが設定できます。
通信設定	LAN 設定 LAN の設定をします。データ連動放送など双方向番組に参加するためには LAN 接続が必要です。
	ホームネットワーク ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでの時間「タイムアウト設定」を行ないます。
	ネットサービス制限設定 双方向サービスの利用を制限したいとき便利な設定です。
録画機器選択	USB ハードディスクやシャープ製ファミリンク機器を本機に接続しているときに、録画に使用する機器を選択します。
USB-HDD 設定	機器の初期化 USB ハードディスクを本機で使用するための登録や、登録済みの USB ハードディスクを登録解除したり、接続している USB ハードディスクを安全に取り外します。
	機器の登録解除
	機器の取りはずし
	機器の取りはずし
	省エネ設定 USB ハードディスクを使わない状態が続いたときに、USB ハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。
	オートチャプター設定 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
各種設定	機器名の変更 USB ハードディスクを複数台つないだときに識別しやすくするために、各 USB ハードディスクに名前が付けられます。
	暗証番号設定 視聴の年齢制限など、各種制限を設定するときや変更するときの暗証番号を設定します。
	視聴年齢制限設定 年齢制限のある番組の視聴を 4 ~ 20 歳の範囲で制限します。
	ダウンロード設定 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法と、必要に応じて手動で行う方法があります。
	電源ボタン設定 本体の電源ボタンで電源を切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。
	クイック起動設定 電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。
	USB メモリー設定 カレンダー／時計で使用する USB メモリーを指定します。
Language (言語)	リモコン番号設定 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコン番号を変えて他の AQUOS の動作を防ぐことができます。
	Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English. ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。
個人情報初期化	本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行なう情報を消去してください。お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

USB ハードディスクに
番組を録画する・再生する

ねらい方情報
English Guide

映像調整



映像の明るさや色あいなどを調整します。

メニュー項目名		内容
AV ポジション（画質切換）		くっきりとした映像、映画やゲームなどに適した映像に切り替えます。
明るさセンサー（OPC）		室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを設定します。
明るさ・映像レベル・黒レベル・色の濃さ・色あい・シャープネス		画面の明るさや黒レベル、色あい、色の濃さなどを好みの映像に手動で調整します。（明るさを調整すると「明るさセンサー（OPC）」は「切」になります。）
プロ設定	色温度	青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。また、色温度ごとにRゲイン、Gゲイン、Bゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。
	アクティブコントラスト	シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の2つの中から選べます。
	ガンマ設定	映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。
	フィルムモード	フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ/秒の映像を高画質で再生するための設定です。
	ノイズリダクション	映像に乗ったノイズを減らし、すっきりさせる機能です。
	明るさセンサー（OPC）設定	明るさセンサー（OPC）「入」の時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。
リセット		映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

音声調整



音声の聞きやすさなどを調整します

メニュー項目名		内容
高音・低音		高音や低音を調整できます。
バランス		左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
サラウンド		内蔵スピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。
リセット		音声調整設定を工場出荷時の設定に戻します。
声の聞きやすさ		ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

安心・省エネ



電源消し忘れ防止など、省エネ等の設定をします

メニュー項目名		内容
無信号オフ		放送終了後など、番組が映らない状態になると、約15分後に電源が切れるように設定できます。
無操作オフ		本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。
地デジ限定設定		「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。（リモコンの「BS」「CS」ボタンを押しても、放送切換ができなくなります。）入力切換のUSBメディアも選択できなくなります。
チャイルドロック		本体操作ボタンの操作をロックするように設定できます。

機能切換



本機の操作機能を設定します

メニュー項目名		内容
視聴操作	番組情報	デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。
	時計／画面表示	視聴中のチャンネル情報や時計を表示します。
	3桁入力	3桁のチャンネル番号を入力して選局します。
	テレビ／ラジオ／データ	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。
	データ	データ連動がある番組のとき、データ画面を表示できます。
	映像切換	複数の映像がある番組のとき、映像を切り替えられます。
	音声切換	複数の音声がある番組のとき、音声を切り替えられます。
	字幕操作	字幕の表示方式や表示言語を変更します。
	静止	画面を静止させます。
	画面サイズ	画面の両側や上下に黒帯が出る場合など、「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
	2画面	2つの映像を同時に画面表示します。
	録画状態	録画場所、録画時間・カウンターなど、録画状態を10秒程度表示します。
	ファミリンク操作	ファミリンク機器の操作ができます。

機能切換 (つづき)



本機の操作機能を設定します

メニュー項目名	内容
ファミリンク 設定	ファミリンク制御 (連動) 連動起動設定
	ファミリンクレコーダー選択
	一時停止／静止ボタン機能切換
	選局キー
	ARC 設定
	おはようタイマー おやすみタイマー オフタイマー
外部端子設定	ヘッドホン
	入力スキップ
	入力表示
	HDMI コンテンツタイプ連動
画面表示設定	時計／画面表示設定
	時刻設定
	文字サイズ
	文字スーパー表示
	オートワイド
	リモコン電池交換表示

お知らせ



本機の動作状態などをメッセージでお知らせします

メニュー項目名	内容
サポートページのご案内	画面にサポートページ (URL) の QR コードを表示し、スマートフォンで簡単にサポートページをご覧になれます。
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートや B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード (CS デジタル)	現在の放送で送られている、CS 各ネットワークの掲示板のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選びメッセージを表示することができます。
B-CAS カード	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。
システム動作テスト	B-CAS カードが正しく挿入出来ているかをテストします。
ソフトウェアライセンス	本機で使用しているソフトウェアライセンス情報を表示します。
ソフトウェアの更新	USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ／

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作／
ファミリンクで使う

USB ハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報／
English Guide

ツール・リンク操作メニュー項目

- リモコンで「ツール」ボタンを押したときや「ホームメニュー」で「ツール」や「リンク操作」を選んだ時の項目です。
- ツールメニュー項目について詳しくは⇒  **Webで確認** (リンク先は表紙をご覧ください。)

ツール



ツール

ホーム

本機の機能を表示し操作できます

メニュー項目名	内容
ホームネットワーク	ホームネットワーク上の DTCP 対応レコーダーやサーバー機器を選択し、保存されている動画を再生します。
AV ポジション (画質切換)	映画やゲームなどに適した映像・音声に切り替えます。
録画停止	USB-HDD またはレコーダーの録画を停止します。
字幕操作	字幕の表示法式や表示言語を変更します。
サポートページのご案内	画面にサポートページ (URL) の QR コードを表示し、スマートフォンで簡単にサポートページをご覧になれます。
2 画面	2 つの異なる映像を同時に表示できます。
操作切換	2 画面の操作画面を切り替えます。2 画面表示中のみ表示されます。
テレビ / ラジオ / データ	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り替えられます。
お知らせ (受信機レポート)	予約の失敗や変更に関するレポートや B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
お知らせ (放送局メッセージ)	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
カレンダー／時計	カレンダー・時計・写真を表示できます。
録画状態	USB-HDD の情報を画面に表示できます。USB-HDD 録画をしているときに表示されます。
タイマー機能	おはようタイマー 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
	おやすみタイマー 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。
	オフタイマー 指定した時間後に電源を切れます。
3 衍入力	3 衍のチャンネル番号を入力して選局します。
画面サイズ	画面の両側や上下に黒帯が出る場合など「画面サイズ」の設定で映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
USB-HDD 設定	USB ハードディスクの設定をします。
映像切換	複数の映像がある番組をご覧のとき、映像を切り換えて楽しめます。
ファミリンク設定	ファミリンク機能の設定をします。入力 1、入力 2、入力 3 にしているときに表示されます。

リンク操作



ホーム

本機に接続しているファミリンク機器を操作します

メニュー項目名	内容
機器リスト	接続されているファミリンク機器リストを表示します。
操作メニュー	レコーダー電源入／切 本機とつなないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。
	録画リストから再生 録画リストから見たい番組を選んで再生します。
	ホームメニュー表示 AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。
	機器のメディア切換 必要に応じて、AQUOS レコーダー側の HDD モード／BD モード／DVD モードを切り換えます。
	リンク予約 (録画予約) AQUOS レコーダーの番組表を呼び出して録画予約します。
	ファミリンク設定 ファミリンク機能の設定をします。

ホームネットワークや双方向通信を楽しむために

- 本機を家庭内 LAN に接続すると、同じ家庭内 LAN に接続されているレコーダー（ホームネットワーク対応機器）などに録画されている番組を別の部屋でご覧になります。
- 連動データ放送などの、視聴者参加型のクイズ番組などに参加することができます。（双方向通信を楽しむためには LAN 設定が必要です。）

◇おしらせ◇

- 本機ではインターネットは利用できません。

LAN に接続する

- LAN の設定およびルーターなどの購入は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店やプロバイダーなどにご相談ください。
- 無線 LAN ルーターに接続したいときは無線 LAN ユニット（市販品）をご使用ください。

適合商品について

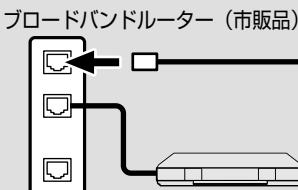
- 詳しくは SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

ブロードバンドルーターに接続するときは

ご家庭にブロードバンド環境がある場合は、本機の LAN 端子と接続できます。
通信端末機器認定品の市販のルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。

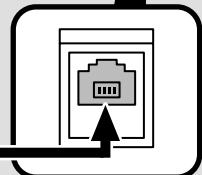


ブロードバンドルーター（市販品）

10BASE-T/100BASE-TXタイプのものを
ご利用ください。また、LANケーブルには、
ストレートケーブルとクロスケーブルがあ
り、接続する機器の種類によって、
使用するものが異なります。

購入する前にブロードバンドルーターの取扱
説明書をご覧ください。

LAN端子へ



LAN端子
(10BASE-T/
100BASE-TX)

LAN 設定を変更する

• 詳しくは⇒ Webで確認

（リンク先は表紙をご覧ください。）

1 ホームメニューから「設定」→「(視聴準備)」→「通信設定」を選ぶ

2 「LAN設定」を選ぶ

3 「変更する」を選ぶ

- 「する」を選びます。

4 「次へ」で決定する

- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

5 「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

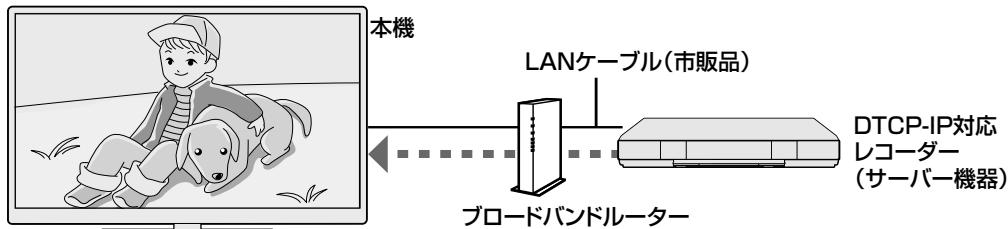
◇お知らせ◇

- 本機には、電話回線端子がありませんので、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。

ホームネットワーク対応のBDレコーダーに録画した放送番組を再生する

家庭内の LAN (ホームネットワーク) に本機を接続すると、同じホームネットワーク上のレコーダーやサーバー機器に録画されている放送番組を、別の部屋から再生してすることができます。

- はじめに本機を LAN に接続し、LAN 設定を行います。25 ページをご覧ください。



本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- MPEG2-PS、MPEG2-TTS、MP4、3GP 形式の動画が再生できます。
- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP 対応のレコーダーです。
詳しくは SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。



DTCP-IP は、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ（1 回だけ録画可能なデジタル放送の番組など）を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。

DTCP-IP は、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。

◇おしゃらせ◇

- ビデオカメラで撮影した映像、衛星放送の STB（セットトップボックス）や CATV（ケーブルテレビ）の STB（セットトップボックス）から録画した番組など、外部機器からレコーダーに取り込まれた映像は、再生できない場合や音声が出ない場合があります。
- 本機は、あらゆる録画データの再生を全て保証するものではありません。レコーダーが配信可能な動画データでも、本機で一覧表示できない場合や一覧表示から選んでも再生できない（映像・音声が正常に再生されない、プレイリストは不可など）場合がありますが、故障ではありません。
- レコーダーの動作状況（使用状況、操作状況、録画画質の設定状況、画面の表示状況など）によっては、動画をホームネットワークで配信できない場合があります。このときは、本機にサーバー名が表示されないことや、レコーダーの操作によって再生が途中で打ち切られることがあります。
- 通常、レコーダーは HDD（ハードディスク）に記録されている映像のみ配信できます。BD や DVD の映像は配信できません。
- レコーダーによっては、本機とレコーダーのデータのやり取りを許可させるために本機の MAC アドレスを登録する必要があります。

ホームネットワークのサーバー上の番組を再生する

◇おしらせ◇

- ・録画中はホームネットワークを表示できません。

1



入力切換メニューを表示し上下カーソルボタンで「ホームネットワーク」を選び(決定)を押す

- ・ツールメニューからも選択できます。
 - ・ホームネットワークに接続されている機器が表示されます。
- サーバー機器を選びたいときは**
- ・サーバー機器を選択し直したいときは、青ボタンを押し、上下カーソルボタンで選び決定します。

2



(決定)を押す

- ・フォルダがある場合は、フォルダを選び決定します。
- ・フォルダ内の映像が一覧表示されます。
- ・緑ボタンを押すと、前回再生した番組を続きから再生します。
- ・黄ボタンを押すと、最後に再生したフォルダを表示します。

3



上下左右カーソルボタンで再生したい番組を選び(決定)を押す

- ・選んだ番組が再生されます。
- ・途中まで見ていた番組を選んだときは、続きから再生されます。
- ・番組を選び直したいときは戻るボタンを押し、前の画面に戻ります。

4



再生を終了する

- ・戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。
- ・終了ボタンを押すと再生を終了します。

◇おしらせ◇

- ・無効な録画番組（動画ファイル）があると、その番組に×マークが表示されます。
- ・可変ビットレートで記録されている番組は、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、再生バーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。
- ・本機で再生できない番組が表示されることもあります。
- ・表示される番組は、正常に再生できることを保証するものではありません。

つづき再生について

- ・本機は、途中まで再生した放送番組の状態を再生した新しい順番で50件まで保持しています。
- ・放送番組によっては、つづき再生できない場合があります。

最初から再生したいときは

- ・上下カーソルボタンで最初から再生したい番組を選び、赤ボタンを押します。

再生中の操作のしかた

- ・ホームネットワークのサーバー上の番組はVOD操作パネルで、一時停止や再生などの操作をします。

VOD操作パネルのみかた

再生時間／
タイトルの総再生時間

再生バー

- ・ここを選ぶと、左右カーソルボタンで再生位置を映像全体の5%単位で移動できます。

操作ボタン



もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

USBハードディスクで
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

VOD操作パネルを表示する

1 ホームメニューを表示する

ホーム
①
を押す

2 「リンク操作」-「ホームネットワーク」を選ぶ

- VOD操作パネルが表示されます。

決定
で選び
決定
を押す

3 VOD操作パネルで再生操作をする

- 上下左右カーソルボタンで操作したい機能を選び、決定を押します。
- VOD操作パネルを消すときは、終了ボタンを押します。

決定
で選び
決定
を押す

◇おしゃらせ◇

- 番組によってできる操作が異なります。
- 10秒戻し、30秒送りで操作できる時間は、およそその目安です。
- 早送り再生やスロー再生では、音声が出力されない場合があります。

映像や音声が途切れるときは

- レコーダーを無線LANやPLC（電力線通信）を使ったLAN環境で使用しているときや、本機を無線LANアダプタを使用しLAN接続している場合など、LAN通信速度が不足し、再生が途切れことがあります。有線LANで接続すると、改善することがあります。
- レコーダー内の番組を再生するときは、長時間録画用の録画画質で録画しておくと、LAN通信速度が低くても再生できる場合があります。

USBハードディスクに録画した番組をダビング

1 録画リストを表示し、青ボタンを押して全画面録画リストを表示する

録画リスト
を押し
青
を押す

2 上下カーソルボタンでダビングしたいタイトルを選ぶ

決定
で選び

3 ツールボタンを押し、「ダビング」-「1タイトルダビング」を選ぶ

■ 1タイトルダビングを選択したときは⇒手順5へ進む

複数のタイトルをダビングしたいときは「選択タイトルダビング」を選ぶ

- ダビングしたいタイトルを選んで決定を押します。
- 一度に選択できるタイトルは8タイトルまでです。

4 赤ボタンを押す

- ネットワーク機器が複数接続されているときは手順5でダビング先の機器を選びます。

5 上下カーソルボタンでダビング先の機器を選ぶ

決定
で選び
決定
を押す

6 左右カーソルボタンで「する」を選ぶ

決定
で選び
決定
を押す

USB メモリーの写真を楽しむ

- USB メモリーに保存された写真を楽しむことができます。

本機で使える USB メモリーとデータ形式について

USB メモリー 機器	USB メモリー、USB カードリーダー (マスストレージクラス)
ファイル システム	FAT、FAT32
写真ファイル 形式	JPEG (.jpg) (DCF2.0 準拠) 最大解像度 (画像サイズ) : 8192 × 8192 画素 最小解像度 (画像サイズ) : 32 × 32 画素

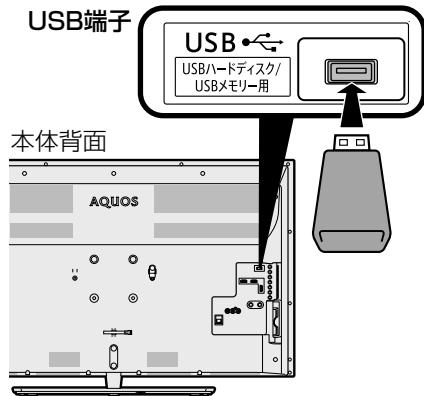
- ◇おしゃせ◇
- USB メモリー機器によっては、記録されたデータを本機で認識できないことがあります。
 - 80 文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
 - USB メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。
 - jpeg ファイルのファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。
 - 推奨 USB ハブ以外を使って接続した場合、操作は保証されません。推奨 USB ハブについては、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- 録画予約の準備中、USB-HDD の録画実行中は、USB 機能は利用できません。
- USB 機能を利用中は、画面サイズの切り替えができません。

- 1 写真が記録されたUSBメモリーを、本機のUSB端子に接続する



- USB メディア画面が表示されます。

- 2 USBメディア画面が表示されていることを確認する

- USB メディア画面が表示されないときは、入力切換ボタンで入力切換メニューを表示し、入力切換ボタンまたは上下カーソルボタンで「USB メディア」を選びます。手順 4 に進みます。
- カードリーダーなどを使って複数のメモリーカードをつないでいる場合は、使用するメモリーカードを選ぶ必要があります。手順 3 に進みます。

- 3 青ボタンを押し、カーソルボタンで、再生したいデータが入っているメモリーカードを選ぶ

メディア選択

メディアを選択してください

<input checked="" type="checkbox"/> USB1	<input type="checkbox"/> USB2
--	-------------------------------

- 4 「写真を見る」を選ぶ

- 5 再生したいデータが入っているフォルダを選ぶ

- 6 サムネイル(写真一覧画面)から、再生したい写真を選ぶ

もくじ／ご注意／各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

USB ハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

ファミリンクを使う

ファミリンクとは

- ・本機に、ファミリンクに対応したレコーダー（AQUOS レコーダー）を HDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。
- ・テレビで見ている番組を、ワンタッチ録画
- ・テレビの番組表で、録画予約
- ・録画した番組を、ワンタッチ再生

◇おしゃせ◇ ~~~~~

- ・ファミリンクの対応機種については SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- ・本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- ・ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 2 台までです。

ファミリンク機能を使うための設定のながれについて

1 ファミリンク対応機器をつなぐ

⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

- ・市販品の HDMI 認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。

2 設定をする

- ・ファミリンク機能を使うためには、
⇒右記および 33 ページの設定が必要です。
- ・AQUOS レコーダー側の設定も必要です。
⇒機器に付属の取扱説明書をご覧のうえ、設定を行ってください。

3 ファミリンクで楽しむ

- ・ファミリンク II 機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。
⇒ 36 ページ
- ・録画・録画予約してみましょう。
⇒ 34 ページ
- ・再生してみましょう。
⇒ 35 ページ

ファミリンク機能を使うための設定

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- ・ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」→「操作メニュー」→「ファミリンク設定」を選ぶ
- 2 「連動起動設定」を選び、「する」に設定する



録画先として使う機器を選ぶ

- ・リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ設定です。
- ・ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択し、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。

- 1 ホームメニューから「設定」→「(視聴準備)」→「録画機器選択」を選ぶ

2 録画する機器を選ぶ

- ・USB-HDD は、USB ハードディスクを接続しているとき選択ができます。
 - ・「録画／予約時に選択する」を選んだときは、 を押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。
- ・「ファミリンクレコーダー」を選択したときは、つぎの設定も行ってください。

ファミリンク録画の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOS レコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画・録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

- ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「ファミリンク設定」-「ファミリンクレコーダー選択」を選ぶ
- ファミリンク録画で録画する機器を選ぶ

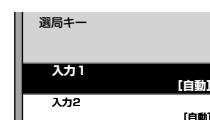
本機のリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下の AQUOS レコーダーの操作ができます。

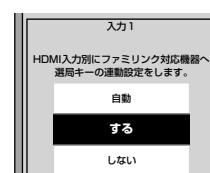
- 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の 1 ~ 12 で選局の操作ができます。
ただし、11 12 は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- 番組表ボタンで番組表を表示できます。
- データボタンで連動データ放送を表示できます。
- 番組表の表示や、データボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。

この設定は、入力端子ごとに設定します。

- ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「ファミリンク設定」-「選局キー」を選ぶ
- 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ



- 「する」を選ぶ



- 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

- ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「ファミリンク設定」を選ぶ
- 「ファミリンク制御(連動)」を選び、「しない」に設定する

ファミリンク制御(連動)
する しない

ファミリンク操作について

本機から AQUOS レコーダーの電源を入れ／切するには

- 本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。

- ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「レコーダー電源入／切」を選ぶ
 - この操作をするたびに、本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

再生・録画するメディア (HDD/DVD など) を切り換えるには

- 必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード / BD モード / DVD モードを切り替えます。
- ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「機器のメディア切換」を選び、AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアの種類（「HDD」や「BD/DVD」、「DVD」など）を選びます。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いのAQUOSレコーダーによって異なります。
- 詳しくは、お使いのレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約した番組が開始する2分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

◇おしらせ◇

- 予約の確認・取り消し・変更については⇒46ページをご覧ください。
- ファミリンク録画予約の準備中や実行中は、USBハードディスクへの録画はできません。

1 AQUOSレコーダー側の準備をする

- 本機とAQUOSレコーダーを接続します。
- HDDに録画する場合は、HDDの残量を確認します。
- 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。

2 本機の番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

- 日時やジャンルを指定して番組を選ぶこともできます。(⇒15ページ)
- 同じ時間帯に他の番組が予約されいると、先の予約を削除する画面になります。
- 「録画機器選択」が「録画／予約時に選択する」に設定されている際は、録画先の選択画面が表示されますのでレコーダーに録画する際は「ファミリンク録画」を選択してください。
- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後にファミリンクレコーダー選択(⇒33ページ)に行ってください。
- USBハードディスクを接続し、「録画機器選択」(⇒40ページ)で「USB-HDD」に設定しているときは、USBハードディスクへの録画予約となります。「ファミリンク録画予約」に変更する場合は⇒46ページで「ファミリンク録画」に変更してください。

AQUOSレコーダーを再生する

AQUOSレコーダーの録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。(⇒32ページ)

1 録画リストを表示する

録画リスト
を押す

2 再生したい番組(タイトル)を選び再生する

決定
で選び
決定
を押す

再生したい番組(タイトル)を選び再生する

- 録画リストは本機のリモコンの



で選択などの操作ができます。

- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは、停止を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。

◇おしらせ◇

- DVDビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。

最後に再生または録画した番組を再生する(ワンタッチプレー)

- 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーを操作できます。

1 録画した番組を再生する

再生
を押す

録画した番組を再生する

- 最後に再生または録画した番組が再生されます。

再生中の操作について

- ファミリンクで再生しているときは、ファミリンクパネルで操作ができます。
⇒右記
- リモコンの  (長押しで早戻し)、
  (長押しで早送り)  でも操作ができます。

◇おしゃらせ◇

- リモコンの   は、機器によっては動作しない場合があります。

複数の HDMI 対応のレコーダー（録画機器）をお使いのときは

- 視聴する HDMI 機器を選びます。

1 ホームメニューから「リンク操作」→「操作メニュー」→「ファミリンク設定」→「ファミリンクレコーダー選択」を選ぶ

2 視聴したい機器を選ぶ



AQUOS レコーダーのホームメニューを表示する

- AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 ホームメニューから「リンク操作」→「操作メニュー」→「ホームメニュー表示」を選ぶ

- AQUOS レコーダーのホームメニュー（スタートメニュー）が表示されます。
- AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

◇おしゃらせ◇

- ホームメニュー（スタートメニュー）を表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

ファミリンクパネルの操作のしかた

ファミリンク II 機能に対応した BD プレーヤー・BD レコーダー・携帯電話を接続した場合に、ファミリンク対応機器操作用のファミリンクパネルを表示できます。（表示内容は機器により異なります。）

◆ 重要 ◆

- ファミリンク II 機能に対応していない機器（ファミリンク I 対応機器）では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。ファミリンク I 対応機器の操作パネルで操作してください。

1 ホームメニューからリンク操作メニューを表示する

2 操作したい機器を選ぶ

3 操作したい機能のボタンを選ぶ



◇おしゃらせ◇

- プレーヤーや携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。

ボタン 説明

電源 • ファミリンク対応機器の電源を入／切れできます。

番組表 • ファミリンク対応機器の番組表を表示します。

録画リスト • ファミリンク対応機器の録画リストを表示します。

ポップアップメニュー • ファミリンク対応機器のポップアップメニューを表示します。

ホーム • ファミリンク対応機器のホーム画面を表示します。

メディア切換 • ファミリンク対応機器のメディアを切り替えます。

AQUOS タイムシフト機能を使うための設定

AQUOS タイムシフトを設定する

AQUOS タイムシフト視聴

- ・ AQUOS タイムシフト視聴とはテレビを見ていて急な電話や来客があったときに、本機を一時停止し、続きを後からご覧になれる機能です。
- ・ AQUOS タイムシフト対応 BD レコーダーと本機を接続したときは、テレビで視聴している放送を BD レコーダーのチューナーを使用してタイムシフト視聴できます。

本機の設定

- 1 ホームメニューから「リンク操作」-「操作メニュー」-「ファミリンク設定」を選ぶ
- 2 「ファミリンクレコーダー選択」を選び、AQUOS タイムシフト対応の BD レコーダーを選択する
- 3 「一時停止／静止ボタン機能切換」を選び、「AQUOS タイムシフト」に設定する

AQUOS タイムシフト対応 BD レコーダーの設定

- 4 「タイムシフト視聴設定」を「連動する」に設定する
 - ・ 設定は、お使いの BD レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

- ◇おしらせ◇
- ・ ファミリンク設定の「一時停止／静止ボタン機能切換」を「AQUOS タイムシフト」設定したときは、本機の静止機能は働きません。

AQUOS タイムシフト 視聴する

本機で視聴している番組を一時停止し、BD レコーダーのチューナーを使用しつづきから視聴する

- ・ BD レコーダーの電源を入れておいてください。

1

一時停止/静止
■
を押す

リモコンの「一時停止/静止」ボタンを押す

- ・ テレビの画面が、BD レコーダーを接続している画面に切り替わります。
- ・ 前/早戻し ▶◀ または 10秒戻し ▶◀ を押しても AQUOS タイムシフト視聴することができます。

2

一時停止/静止
■
または
再生
▶▶
を押す

再生する

- ・ つづきから視聴できます。
- ・ 停止したいときは、停止 ■ を押します。
- ・ テレビ画面に戻すときは、地上 BS CS を押して、視聴していた放送を選びます。
- ・ AQUOS タイムシフト視聴操作について詳しくは、お使いの BD レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作
ファミリンクで使う

USB ハードディスクに
番組を録画する・再生する

ねだりか情報
English Guide

USB ハードディスク（市販品）の準備をする

- ・ USB ハードディスクを本機につないで、デジタル放送の録画・再生が楽しめます。
- ・ USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

USB ハードディスクを使ってできること、できないこと

主な機能	USB ハードディスク
地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送の録画と再生	○
録画中、予約録画中の別番組視聴	○
録画できる番組数	999 番組
BD プレーヤーなど、本機につないだ外部入力映像の録画	×
同時接続した USB ハードディスクへの同時録画	×
USB ハードディスクに録画しながら再生	○

USB ハードディスクについて

- ・ USB ハードディスクを本機で使用（録画や再生）するためには、機器の初期化（登録）が必要です。
- ・ USB ハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- ・ 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、USB ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。

USB ハードディスクを使うための設定のながれについて

1 USB ハードディスクと本機をつなぐ
・ ⇒ **39** ページ

2 初めて使う USB ハードディスクの場合は、「機器の初期化」をする
・ ⇒ **40** ページ

3 リモコンの  を USB ハードディスクへの録画に使用したいときは、「録画機器選択」で録画に使用する USB ハードディスクを選択する
・ ⇒ **40** ページ
・ 見ている番組をすぐに録画する操作で、USB ハードディスクに録画したい場合は、「録画機器選択」で録画に使いたい USB ハードディスクを選びます。

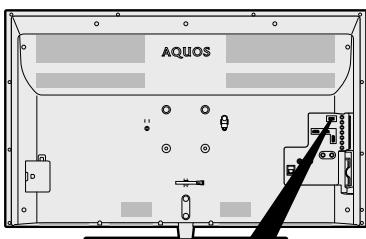
4 必要に応じて省エネやオートチャプター設定をする
・ ⇒ **41** ページ

- ・ USB ハードディスクの使いかた（録画・再生）については、⇒ **42** ~ **50** ページをご覧ください。
◇ おしらせ ◇
 - ・ 登録済みの USB ハードディスクを登録解除するときは、ホームメニューから「機器の登録解除」を行ってください。（⇒ ページ）
 - ・ 本機や USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。（⇒ **41** ページ）

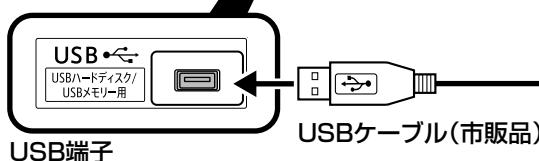
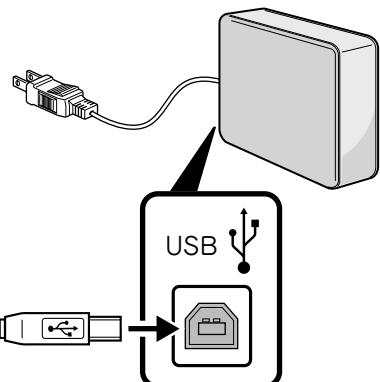
USB ハードディスクをつなぐ

- 本機の USB 端子に、市販の USB ハードディスクをつなぎます。
- 市販の USB ケーブルで接続します。
- USB ハードディスクを取りはずすときは⇒ **41** ページをご覧ください。

本体背面



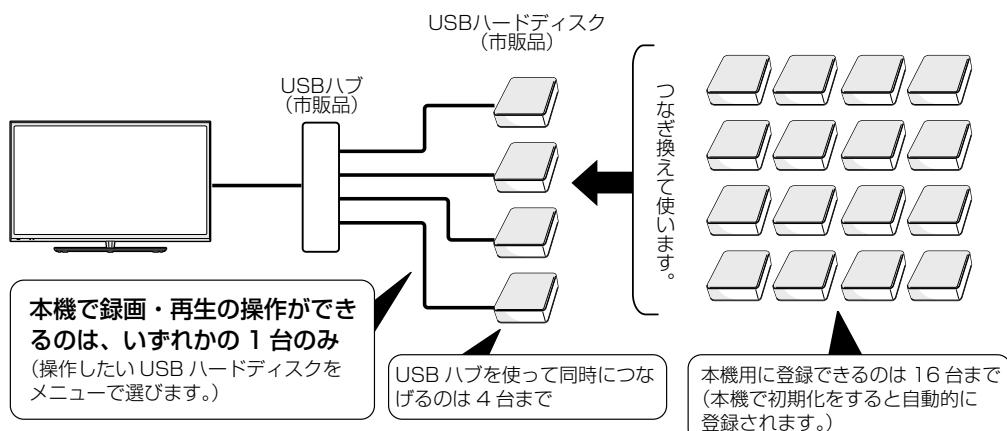
必ず電源を切ってから、接続してください。

USBハードディスク
(ホームページで紹介している市販品)

動作確認済 USB ハードディスク・USB ハブについて

- ホームページやカタログなどでご確認ください。
ホームページ <http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

市販の USB ハブを使って、USB ハードディスクを複数台つなぐ場合には



USB ハブ経由で USB ハードディスクを接続する場合は

- USB ハブ、USB2.0 以降を使用してください。
- USB ハブに AC アダプターを使用し、電源供給をする必要があります。
- 本機に USB ハブを接続する際は、USB ハブに AC アダプターを接続し、電源を供給してから、本機に接続してください。
- USB ハブから USB ハブを接続しての使用はできません。
- USB ハブの種類によっては、USB ハブの中で複数の接続をしているものもあり、使用できない場合があります。
- 本機に USB ハブを使って複数台接続できるポータブル USB ハードディスクは、AC アダプターで電源が供給できる、ポータブル USB ハードディスクです。AC アダプターで電源を供給できないポータブル USB ハードディスクは、本機に直接接続してください。

USB ハードディスクを初期化（登録）する

- USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。
- 初期化するときは、USB 端子と USB ハードディスクを 1 台だけ直接接続してください。
- 初期化後、登録できる USB ハードディスクは 16 台です。

◆ 重 要 ◆

- レコーダーやパソコンで録画した USB ハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。

USB ハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。

- 消去されたタイトルは元に戻せませんので、USB ハードディスクの内容をよく確認してください。

- USB ハードディスクと本機をつなぎ、USB ハードディスクと本機の電源を入れる
- ホームメニューから「設定」-「(視聴準備)」-「USB-HDD 設定」を選び、決定する
- 「機器の初期化」を選び、「する」を選び決定する
- 「する」を選び、決定する
- 「する」を選び、決定する
 - 初期化中に USB ハードディスクを取り外したり、USB ハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。
- 「確認」で決定する
- 録画先に使う録画機器を選ぶ
 - リモコンの録画ボタンを押したときの録画先として使う録画機器を選択します。
 - 初期化の操作が済んだら、必要に応じて「オートチャプター設定」をしておくと便利です。
(⇒ 41 ページ)

USB ハードディスクの名前を変えたいときは

- USB ハードディスクを複数台つないだときに識別しやすくするために、各 USB ハードディスクに名前を付けられます。

- ホームメニューから「設定」-「(視聴準備)」-「USB-HDD 設定」を選び

2 「機器名の変更」を選ぶ

- 名前を変更したい USB ハードディスクを選び、「機器名を変更しますか？」で「する」を選ぶ

- ソフトウェアキーボードで、新しい名前を入力する

- 「この名称に変更しますか？」で「する」を選ぶ

◇ おしらせ ◇

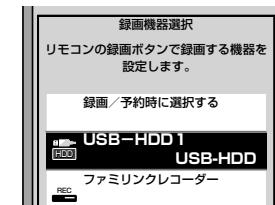
ハードディスクを使うときの制限

- テレビの電源を入れてから、USB ハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

USB ハードディスクを録画先に設定する

- リモコンの録画ボタンを押したときに USB ハードディスクに録画するための設定です。
- USB ハードディスクに録画するには、「USB-HDD」を選択してください。

- ホームメニューから「設定」-「(視聴準備)」-「録画機器選択」を選び
- 録画する機器を選ぶ



USB-HDD は、USB ハードディスクを接続しているとき選択ができます。

- 「録画／予約時に選択する」を選んだときは、 を押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。

◇ お知らせ ◇

録画機器選択について

- 「録画／予約時に選択する」に設定したときは、録画ボタンを押したときや番組表から予約したときに録画先を選択します。
- ファミリンクレコーダーを選択したときは録画先として設定されているファミリンクレコーダーに録画／予約されます。

USB ハードディスクを省エネで使うには

- USB ハードディスクを使わない状態が続いたときに、USB ハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。

- ホームメニューから「設定」-「♪(視聴準備)」-「USB-HDD設定」を選ぶ
- 「省エネ設定」を選ぶ
- 「する」を選ぶ

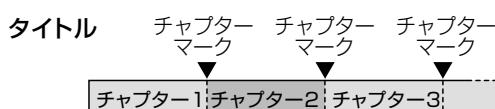
録画するときに自動的にに入るチャプター間隔を変えたいときは（オートチャプター設定）

- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。（再生したい場面を探すときに便利な機能です。）
- ホームメニューから「設定」-「♪(視聴準備)」-「USB-HDD 設定」-「オートチャプター設定」で設定します。

項目	内容
おまかせ	・ 音声の切り換わり部分にチャプターマークを記録します。
しない	・ チャプターが入りません。
10分	・ 10分間隔でチャプターが入ります。
15分	・ 15分間隔でチャプターが入ります。
30分	・ 30分間隔でチャプターが入ります。

チャプターマークとチャプターとは

- チャプターマークは、本にたとえるとしおりのようなものです。
- チャプターマークで区切られた部分がチャプターになります。



- ◇おしらせ◇
- 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。

本機に登録した USB ハードディスクの登録を解除するとき

- 本機は USB ハードディスクを 16 台まで登録できます。（本機で初期化をすると、自動的に登録されます。）
- 本機に登録していない USB ハードディスクでは、録画・再生できません。

- ◆ 重 要 ◆
- ホームメニューから「設定」-「♪(視聴準備)」-「USB-HDD設定」を選ぶ
 - 「機器の登録解除」を選ぶ
 - 登録を解除したいUSBハードディスクを選ぶ
 - 「解除する」を選ぶ
 - もう一度「解除する」を選ぶ
 - 「確認」で決定する

- 新たに登録したい USB ハードディスクを本機で使えるように初期化（登録）してください。（⇒ 40 ページ）

USB ハードディスクを取りはずすときは

- 本機や USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。

- ホームメニューから「設定」-「♪(視聴準備)」-「USB-HDD設定」を選ぶ
- 「機器の取りはずし」を選ぶ
- 取り外す機器を選択する
 - 取りはずしが完了するまで、USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
- 「確認」で決定する
- 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

録画をする前にお読みください

◆ 重 要 ◆

- ・「電源ボタン設定」を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。
(電源ボタン設定⇒「接続・設定ガイド」(別冊)
13ページ)

本体の電源をオフにすると…

- ・予約が実行されません。
- ・録画が停止します。
- ・録画中、または録画予約中に電源を切つたり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。

録画・録画予約実行中の制限について

→  Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画について

- ・アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかつた場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

B-CAS (ビーキャス) カードについて

- ・録画・録画予約をするときは、本機にB-CASカードが入っていることを確認してください。

録画可能時間の目安

放送の種類 USB ハードディスクの容量	BS・110度CS ハイビジョン放送	地上デジタル ハイビジョン放送	標準放送
3TB	約 260 時間	約 360 時間	約 520 時間
2TB	約 174 時間	約 240 時間	約 347 時間
1TB	約 87 時間	約 120 時間	約 173 時間
500GB	約 44 時間	約 60 時間	約 87 時間

◇ おしらせ ◇

録画時間の算出について（録画時間は目安です）

- ・録画時間は、BS/110度CSデジタルハイビジョン(HD)放送は約24Mbps、地上デジタルハイビジョン(HD)放送は約17Mbps、標準(SD)放送は約12Mbpsで算出しています。
- ・録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により上記の時間を下回るまたは上回る場合があります。
- ・録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。

著作権について

- ・あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

ダビング 10について

- ・デジタル放送番組の全てがダビング10になるわけではありません。

コピー制御信号について

- ・デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧になるか、下記へお問い合わせください。

コピー制御お問合せセンター

電話：0570-000-288

(午前 10 時～午後 8 時)

(2018年7月現在)

◆ 重 要 ◆

- ・有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

USB ハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する

放送中の番組を録画する

- 今見ている番組をその場で USB ハードディスクに録画します。
 - 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。
- ◆ 重要 ◆ ☛xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
- 録画の前に、USB ハードディスクを使ってできること／できないことをご覧ください。
(⇒ 38 ページ)
 - 録画の前に「録画をする前にお読みください」
(⇒ 42 ページ) をご覧ください。
 - USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。
 - 録画で USB ハードディスクに録画するには、事前に「録画機器選択」(⇒ 40 ページ) で「USB-HDD」を選択しておく必要があります。

1

録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 本機に B-CAS カードが入っていることを確認します。

2

録画したい放送の種類を選ぶ

- [地上] [BS] [CS] のいずれかを押して選びます。

3

選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

4

録画をはじめる

録画
を押す

- 番組が終了すると、録画も自動で停止します。
- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、停止を押し、画面に従って操作してください。

- ◇おしゃせ◇ ☛xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
- デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴・録画できません。
 - 放送を録画中に外部入力に切り換えたときは、停止で録画を止めることはできません。放送の視聴に切り換えて停止を押し、録画を停止してください。

番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは

- デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、停止を押すまで、最大 6 時間録画が続けます。
- 録画終了時刻を設定したいときは⇒下記をご覧ください。

録画終了時刻の設定をやり直すには

1

録画
を押す

録画中に、終了時刻設定画面を表示させる

- 終了時刻設定画面は、ファミリンクパネルを表示して「録画」ボタンを押しても表示できます。

2

決定
で選び
決定
を押す

終了時刻を選ぶ(1分単位)

- 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10 分単位で選べるようになります。(カーソルボタンを押し直すと、1 分単位の動作に戻ります。)

「録画中の番組の最後まで」を設定したとき

- 設定した時点での番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。

「録画終了時刻を設定したとき

- 設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

「設定を解除したいとき

- 「設定しない(解除)」を選びます。

「設定しない(解除)」を選んだとき

- 停止またはファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選ぶまで最大 6 時間録画が続けます。USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

「録画を途中で停止したいとき

- 「いますぐ録画停止」を選び、「する」を選ぶと録画が停止します。

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目
メニューと

外部機器の操作
ファミリンクで使う

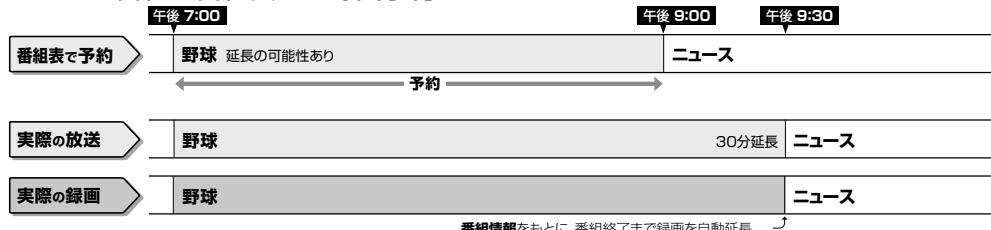
USB ハードディスクで
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

デジタル放送の延長予約について

- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画予約の終了時刻が自動で延長されます。
- 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- 前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

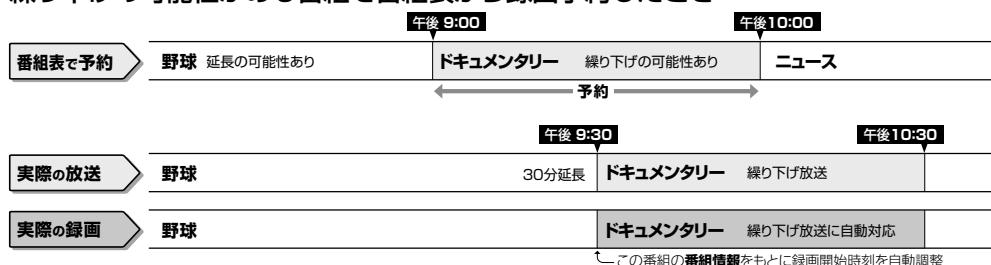
スポーツ番組を番組表から録画予約したとき



◇おしゃらせ◇

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)

繰り下げの可能性がある番組を番組表から録画予約したとき

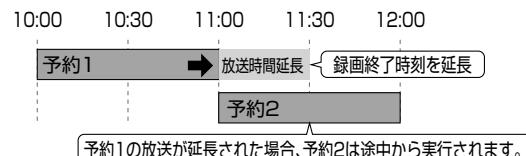


◇おしゃらせ◇

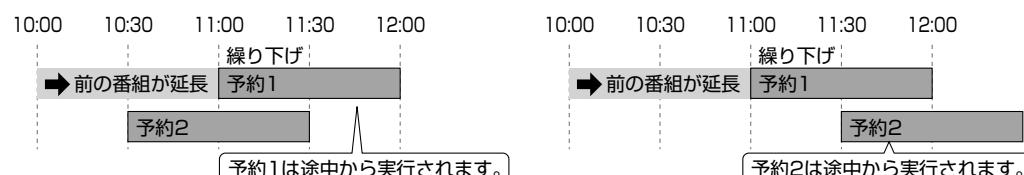
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- 放送される番組情報によっては、延長に対応できない場合もあります。

番組の延長により、予約が重なった場合

- 先に始まった録画予約が終了したあと、次の重なった録画予約を途中から実行します。



- 番組が繰り下げられた場合も同様です。

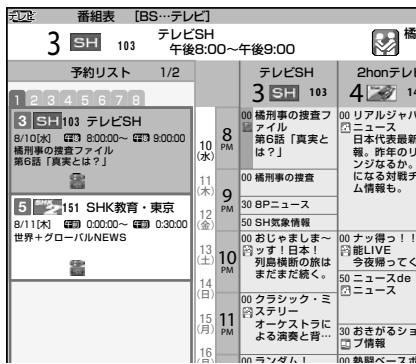


- 番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。

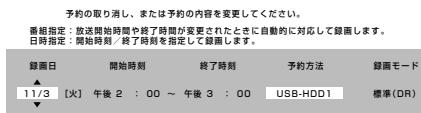
予約の確認・取り消し・変更をするには

- 予約の確認・取り消し・変更をすることができます。
- 日時を指定して予約したいときや、視聴予約やファミリンク予約（⇒ 34 ページ）、繰り返し予約は、つぎの手順で予約方法を変更します。

- 番組表ボタンを押して、番組表を表示する
- 青ボタンを押して、「予約リスト」を表示する
- 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ



- （○）で予約されている番組を選択します。
- （○）でページ 1 ~ 8 のいずれかを選択します。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、⇒ 14 ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。



- 上記は、番組表から予約した予約の変更・取り消し画面です。日時指定予約の場合は、画面が若干異なります。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。
- 残時間は録画可能時間の目安です。

◆ 予約を取り消したいとき

- ①「取り消す」を選ぶ
- ②「する」を選ぶ

【地上デジタル番組の予約設定】

予約方法：USB-HDD1

11月 3日 [火] 午後 2:00~午後 3:00

この番組の予約を取り消しますか？

する しない

- 予約が取り消されます。
- 手順 2 の画面に戻ります。

◆ 予約の設定を変更するとき

左右カーソルボタンで変更したい項目の内容を選び、上下カーソルボタンで内容を選ぶ

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。

日時指定：開始時刻・終了時刻を指定して録画します。



設定項目	設定内容
予約方法	<ul style="list-style-type: none">USB-HDD ○^{*1}ファミリンク録画^{*1 *2 *3}視聴予約
録画日	<ul style="list-style-type: none">日付^{*4}毎週○曜^{*4}毎日
開始時刻／終了時刻	（「番組指定予約」の場合、変更できません。） ^{*4}

- ※ 1 USB ハードディスクやファミリンク機器が認識できないときは、表示されません。
- ※ 2 予約方法がファミリンク録画の場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」は変更できません。
- ※ 3 「日時指定予約」の場合、ファミリンク録画には設定できません。
- ※ 4 黄（日時指定予約）を押して変更する場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」も変更できます。「録画日」は、「今日の日付」～「28 日後の日付」や「毎週○曜日」も選べます。

- 「変更する」を選ぶ

- 「確認」で決定する

USB ハードディスクに録画した番組を再生する

録画リストについて

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作／
ファミリンクで使う

USB ハードディスクで
番組を録画する・再生する

お役立ち情報／
English Guide

- 【録画リスト】を押してメニューを表示し、上下カーソルボタンで表示したいUSB ハードディスクを選択すると、録画した番組が表示されます。(1台のみの場合は録画リストが直接表示されます)
- 録画リストの表示中に【青】を押すと、録画リストが全画面で表示されます。
- 録画リスト(全画面)を表示して、USB ハードディスクに録画した番組を一覧表示できます。一覧表示した番組は、小画面で映像を確認しながら選べます。

録画リストの画面例



テレビ画面
視聴中の放送が
縮小表示されます。

録画リスト(全画面)の画面例



録画リスト(全画面)でできること

- 録画リスト(全画面)でツールボタンを押すと、機能メニューが表示されます。
- 機能メニューから、次のことができます。

録画した番組を最初から再生⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画した番組の消去 (⇒ 49 ページ)

録画した番組のタイトル名の変更⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画した番組の保護 (⇒ 50 ページ)

録画した番組の毎週予約

録画した番組をホームネットワーク機器にダビング
(⇒ 28 ページ)

録画した番組の検索⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

録画リストの表示

NEW:未視聴番組 : タイトル保護設定番組

◇おしらせ◇

録画リストは、以下の操作でも表示されます。

- ホームメニューから「チャンネル」を選び、左右カーソルボタンで「USB-HDD」を選んで切り換えることもできます。
- ホームメニューから「チャンネル」→「入力切換」→「USB-HDD」を選んで切り換えることもできます。
- ファミリンクパネルを表示して、ファミリンクパネルから選ぶこともできます。

録画リストから再生する

1

録画リスト
を押す

録画リストボタンを押す

- 接続している機器が1台のみの場合は、手順3に進みます。
- 入力切換ボタンを押しても再生するUSBハードディスクを選べます。

2

で選び
決定
を押す

再生したいUSBハードディスクを選ぶ



3

で選び
決定
を押す

再生したい番組を選ぶ

- 1ページに8タイトルまで表示されます。9タイトル以上あるときは、またはを押すと、ページを切り換えて表示できます。



- 選んだ番組の再生が始まります。
- リモコンの「1」～「8」ボタンを押しても選べます。
- 再生を止めるときは、を押します。

◇おしらせ◇

録画リスト(全画面)のタイトル表示について

- 録画リストを全画面にした場合は、1ページに12タイトルまで表示されます。13タイトル以上あるときは、を押すと、ページを切り換えて表示できます。
- 表示の順番を変更する場合は、を押して録画リストで並び換えをしてください。

⇒ Webで確認

(リンク先は表紙をご覧ください。)

再生中の操作について

ボタン

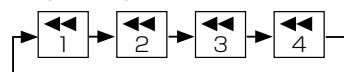
説明

- いま見ているチャプターの先頭に戻ります。



前/早戻し

- 長押しで早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)

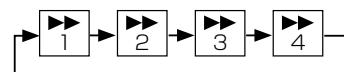


- 次のチャプターを頭出します。



早送り/次

- 長押しで早送りになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)



10秒戻し

- 再生シーンを約10秒前に戻します。
- 連続押しあげると、6回(約1分前)まで戻せます。

30秒送り

- 再生シーンを約30秒前に送ります。
- 連続押しあげると、6回(約3分先)まで送れます。

一時停止/静止

- 再生を一時停止(静止画再生)します。
- 押すたびに「一時停止」⇒「再生」となります。

早見・早聞き再生中にチャプター頭出し、10秒戻し、30秒送り操作をしても早見・早聞き再生は継続します。

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

停止した場所からつづけて再生するときは

- リモコンの再生ボタンを押すと、つづきから再生できます。

タイトル（録画した番組）を消去する

タイトル（録画した番組）を消去する

- 見終わった不要なタイトル（録画した番組）を録画リストから消去できます。

◇おしゃらせ◇ ~~~~~
・消去したタイトルは復活できません。

タイトルを1つ選んで消去する

- 録画リストを表示し消去したいタイトルを選ぶ
 - 消去したいタイトルに「■」マークがついている場合は、先に「タイトル保護／解除」(⇒ 50ページ)を行ってください。
- 赤ボタンを押す
- 「する」を選ぶ
 - 選んだタイトルが消去されます。
 - 消去中は、電源を切らないでください。

複数のタイトルを選んで消去する

- 録画リスト（全画面）で操作します。

- 録画リストを表示し、青ボタンを押して録画リスト（全画面）を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから「消去」を選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「選択タイトル消去」を選び、決定する
- カーソルボタンで消去したいタイトルを選び、決定する

NEW テレビ ばくとテディのはるやすみ
午後のドラマ「普通の人たち」
おとうさんもいっしょ
きょうのお立
NEW テレビ 金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」
NEW テレビ 奥様あなたのTVショッピング
どうぶつ抱腹絶倒
- 赤ボタンを押す
- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
 - 最大50タイトルまで選べます。
 - 選んだタイトルにはごみ箱マークが付きます。もう一度選ぶとごみ箱が消えます。

USBハードディスクのタイトルを全て消去する

- 録画リストを表示し、青ボタンを押して録画リスト（全画面）を表示し、機能メニューから「消去」を選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「全タイトル消去」を選び、決定する
- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
 - すべてのタイトルが消去されます。（保護されたタイトルは残ります。）
 - 消去中は、電源を切らないでください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作／ファミリンクで使う

USBハードディスクで
番組を録画する・再生する

お役立ち情報
English Guide

タイトル（録画した番組）が消されないように保護する／保護を解除する

- 間違って消さないよう、タイトル（録画した番組）を保護できます。

タイトルを1つ選んで保護／解除する

- 録画リストを表示して、保護／解除したいタイトルを選ぶ
 - 録画リストを表示する⇒ **48 ページ**
- 青ボタンを押し、録画リスト（全画面）を表示する
- ツールボタンを押し、機能メニューを表示する
- 「タイトル保護／解除」を選ぶ
- 「1タイトル保護／解除」を選ぶ
 - 選んだタイトルを保護／解除できます。
- 「保護する」または「保護解除」を選ぶ

タイトルを全て保護／解除する

- 録画リストを表示し、青ボタンを押して録画リスト（全画面）を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから「タイトル保護／解除」を選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「全タイトル保護／解除」を選び、決定する
- 左右カーソルボタンで「保護する」または「保護解除」を選び、決定する
 - すべてのタイトルが保護または保護解除されます。

複数のタイトルを選んで保護／解除する

- 録画リストを表示し、青ボタンを押して録画リスト（全画面）を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから保護／解除したいタイトルを選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「選択タイトル保護／解除」を選び、決定する

カーソルボタンで保護／解除したいタイトルを選び、決定する

NEW ■ ぼくとテディのはるやすみ	XX/XXI
■ 午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XXI
■ おとうさんもいっしょ	XX/XXI
■ きょうのお試立	XX/XXI
NEW ■ 金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」	XX/XXI
■ 奥様あなたのTVショッピング	XX/XXI
■ どうぶつ抱腹絶倒	XX/XXI

- 最大 50 タイトルまで選べます。
- 保護するタイトルには「■」マークが付きます。もう一度選ぶと「■」マークが外れます。

赤ボタンを押す

- 「■」マークが付いたタイトルが保護されます。
- 「■」マークのない（外した）タイトルは保護されません。

NEW ■ ぼくとテディのはるやすみ	XX/XXI
■ 午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XXI
■ おとうさんもいっしょ	XX/XXI
■ きょうのお試立	XX/XXI
NEW ■ 金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」	XX/XXI
■ 奥様あなたのTVショッピング	XX/XXI
■ どうぶつ抱腹絶倒	XX/XXI

録画リストを表示したとき、タイトル保護を設定した番組は、「■」マークが付きます。

故障かな？と思ったら

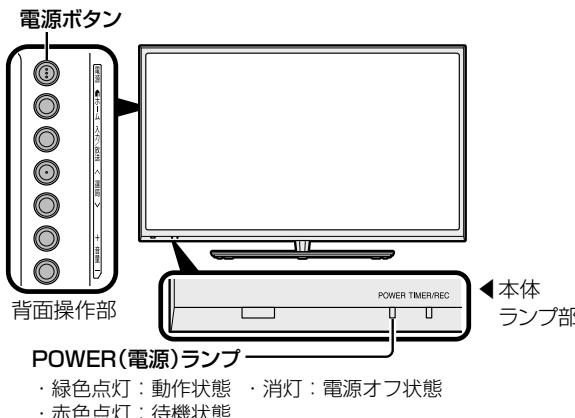
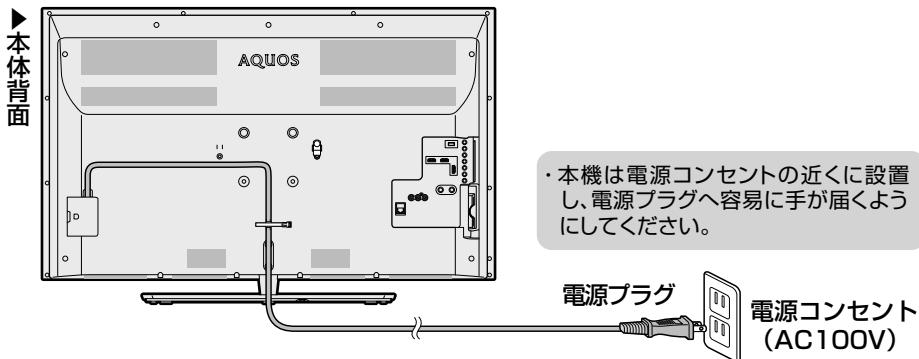
- ・故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ 57 ページ) をご覧ください。

故障かな？と思ったら ➔

まず確認してください

電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください



ランプが点灯していないときは、本体の電源ボタンを押して電源を入れてください(⇒ 12ページ)

- ・本機は出荷時に「電源ボタン設定」が「モード1」に設定されているため、電源ボタンを押しても電源オフ状態にはならずに、待機状態 (POWER (電源) ランプ：赤色点灯) になります。
- ・電源ボタンを押したときに電源オフ状態 (POWER (電源) ランプ：消灯) にしたい場合は、「電源ボタン設定」を「モード2」に変更してください。(⇒ 「接続・設定ガイド (別冊) 13 ページ」)

BS・110度CSデジタル放送が選局できない、映らない

BS・110度CSデジタル放送について

- ・デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
BS・110度CSデジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110度CSデジタル放送を初めて選局するときは

- ① CSデジタル放送を選び CS100ch を選局し、約5秒待つ
- ② CS001ch を選局し、約5秒待つ
(2018年7月現在 CS001ch は放送されていません。)
- ③ 番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されていることを確認する (⇒ 14 ページ)

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作
フアミリンクで使う

番組を録画する・再生する
USBハードディスクに

お役立ち情報
English Guide

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 POWER(電源)ランプが緑色に点灯していますか。 テレビ放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 接続ケーブルが抜けていませんか。 	51 ・ 「接続・設定ガイド」(別冊) 9 12 31 -
 映像は出るが音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整が最小になっていませんか。 「消音」状態になっていませんか。 ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 	12 12 11
テレビ放送と外部入力の聞こえかた(音量)が違う	<ul style="list-style-type: none"> テレビ放送とレコーダーなど接続している機器によっては音声の聞こえかた(音量)が異なります。そのため、本機はテレビ放送、外部入力で、それぞれの音量が調整できます。 セリフの音などを「くっきり」させたいときは、リモコンのくっきり(音声)ボタンを押してお試しください。 	12 12
放送が映らない 一部の放送局しか映らない	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線は正しく接続されていますか。抜けかかっていますか。アンテナ接続を確認してください。 「設定」 - 「♪(視聴準備)」 - 「テレビ放送設定」で「チャンネル設定」を設定を行ってみてください。 	「接続・設定ガイド」(別冊) 5 ~ 6  Webで確認
チャンネルや時計表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの画面表示ボタンを押し、画面表示を「入」にしてください。 「画面表示設定」 - 「時計／画面表示設定」で「チャンネル表示」や「時計表示」が「表示しない」に設定されていませんか。「常に表示する」または「選局のみ」など、表示のさせかたを設定し直してください。 	16 16・23  Webで確認
チャンネル表示や時計表示が消えない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの時計／画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。 	16
本体の電源ボタンを押してもPOWER(電源)ランプが消えない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタン設定が「モード1」になっている場合は、本体の電源ボタンを押して電源を切ってもPOWER(電源)ランプは消えません。赤色点灯(待機状態)となります。 	「接続・設定ガイド」(別冊) 13 21
BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らない、BDプレーヤーなどの外部機器の映像が映らなくなったり	<ul style="list-style-type: none"> 外部機器を接続している入力を選んでいますか。 外部機器からアンテナケーブルがはずれていますか。 BDレコーダー／プレーヤーをHDMI以外のケーブルで接続しているときは著作権保護技術(AACS)の規定により、BDレコーダー／プレーヤーによっては、BDビデオ(市販のブルーレイソフト)再生映像が見られない場合があります。 	31 - -
 色が薄い 色あいが悪い	<ul style="list-style-type: none"> 「設定」 - 「□(映像調整)」の「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 	 Webで確認 17
画面が暗い・画面が明るい	<ul style="list-style-type: none"> 「設定」 - 「□(映像調整)」の「明るさ」、「映像レベル」、「プロ設定」を調整してみてください。 AVポジションでお好みの画質を選んでお試しください。 	 Webで確認 17

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームページメニューと
メニュー項目外部機器の操作／
ファミリンクで使うUSBハードディスクに
番組を録画する・再生するねじ止め情報
English Guide

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> POWER(電源)ランプが緑色に点灯していますか。 乾電池の極性(+)、(-)が逆になっていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 <p>リモコンの使用頻度により乾電池の消耗が早くなる場合があります。</p> <p>リモコンを操作しても時々反応しなくなったときは、早めに新しい乾電池と交換してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 リモコン番号切換について動画で案内しています。 室温が極端に低下していませんか。 	12 「接続・設定ガイド」(別冊)4 「接続・設定ガイド」(別冊)4 「接続・設定ガイド」(別冊)4 8・10 下記「ビジュアルガイド」 —
リモコンや本体のボタンの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」(⇒「接続・設定ガイド」(別冊) 13 ページ) を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 「地デジ限定設定」が「有効」に設定されていませんか。 	— 22
字幕表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 字幕の表示方式が「表示しない」になっていますか。 	— 13
入力切換をしても選べない	<ul style="list-style-type: none"> 入力スキップが「しない」に設定されていますか。 	 Webで確認
電源が勝手に切れる	<ul style="list-style-type: none"> 自動で電源がオフになるモードになっていますか。受信機レポートで確認してください。 	19・22・23
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にならないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 	— — —

	<p>ビジュアルガイド</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコン番号切換やチャイルドロック解除などについて動画で案内しています。 ●当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。 ●通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。 ●QRコードが読み取れない場合は、「シャープサポート ビジュアルガイド」で検索いただかず、下記アドレスを直接入力してください。 <p>シャープサポート ビジュアルガイド <input type="button" value="検索"/></p> <p>http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos</p>
---	---

おもな仕様について

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニュー項目

外部機器の操作
フアミリンクで使う

番組を録画する・再生する
USBハードディスクに

お知らせ情報
English Guide

品名	液晶カラーテレビ		
形名	2T-C40AE1	2T-C32AE1	
液晶パネル	表示サイズ 駆動方式 画素数 使用光源	40V型(横88.6cm×縦49.8cm／対角101.6cm) TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式 1,920(水平)×1,080(垂直) 画素 LED	32V型(横69.8cm×縦39.2cm／対角80.0cm) 32V型(横69.8cm×縦39.2cm／対角80.0cm)
アンテナ入力	地上デジタル 75Ω不平衡型、BS/CS-IF 75Ω不平衡型		
スピーカー	フルレンジ 2個		
音声実用最大出力(JEITA)	10W (5W+5W)		
使用電源	AC100V・50/60Hz		
消費電力	85W(待機時:0.15W、クリック起動「する」時:15W)	65W(待機時:0.15W、クリック起動「する」時:15W)	
年間消費電力量	• 区分名:DF1 (FHD、液晶ノーマル、付加機能1) • 受信機型サイズ:40V • 年間消費電力量:75kWh／年(標準時 [*])		
接続端子	HDMI入力3系統3端子(入力1はARC対応)、ビデオ入力1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル端子、アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)、USB端子1系統1端子		
受信チャンネル	BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch (CATV/パススルー対応)		
BS・110度CS チャンネル 受信仕様	変調	時分割多重mPSK	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2 (MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz	
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz	
地上デジタル チャンネル 受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2 (MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz	
	CATV/パススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯	
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅92.6×奥行8.6×高さ55.3(cm)	
	スタンド装着時	幅92.6×奥行19.3×高さ60.2(cm)	
本体質量	ディスプレイ部のみ	約9.5kg	
	スタンド装着時	約11.5kg	
使用温度	0℃～35℃		

- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
- 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 液晶パネルは非常に高精度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値-高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
- 年間消費電力量とは:省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- 年間消費電力量の区分名とは:「エネルギーの使用的合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。

※ 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。(本機では、AVポジション「標準」の場合です)

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

◇ おしらせ ◇ ~~~~~

- ホームメニューの「設定」-「✉(お知らせ)」-「ソフトウェアライセンス」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載しております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

商標・登録商標など

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- 本製品は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブルは禁止されています。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、ロヴィ社の許可が必要です。また、その使用は、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- G ガイドは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国 TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 「DIXIM」は、デジオンのホームネットワークソリューションです。詳しくは、デジオン Web サイト (<http://www.digion.com/>) をご覧ください。

よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

持込修理の対象商品をメーカーへ直接送付した場合の送料や出張修理を依頼された場合の出張料などは、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります。

※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

- 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様相談室にお問い合わせください。(⇒次ページ)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(⇒ 51 ~ 54 ページ) を調べてください。
- SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。
SHARP オンラインサポート : <http://www.sharp.co.jp/support/>
- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 : 液晶カラーテレビ
- 形 名 : 2T-C40AE1/2T-C32AE1
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご 住 所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お 名 前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしきみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

このような症状はありませんか？

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

[热、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

ご 使用 中 止

故障や事故防止のため、電源ボタンを押して電源を切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

かんたん操作

ホームページメニューと
メニュー項目

外部機器の操作／
ファミリンクで使う

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

お役立ち情報/
English Guide

索引

- ・本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、
⇒8～10ページをご覧ください。
- ・取扱説明ガイドは SHARP Web ページ内の
AQUOS サポートページをご覧ください。

英数字・記号

- 2画面 取扱説明ガイド
3桁入力 22・24
AQUOSタイムシフト 37
AVポジション 17
B-CASカード
..... 8・「接続・設定ガイド」(別冊) 10
B-CASカード番号表示 23
BS・CSアンテナ電源
..... 「接続・設定ガイド」(別冊) 14
CATV(ケーブルテレビ)
..... 「接続・設定ガイド」(別冊) 6
HDMI 9
HDMIコンテンツタイプ連動 23
JPEG 29
Language(言語) 63
LAN設定 25・取扱説明ガイド
PC(AVポジション) 17
POWER(電源)ランプ 8
TIMER/REC(タイマー/録画)ランプ 8
USB 29・38・39
USBハードディスク 38～50
USBメモリー 29～30
VOD操作パネル 27・28
- あ行**
- アイコン一覧(番組表) 14
明るさ 22
明るさセンサー 8
明るさセンサー(OPC) 22
安心・省エネ 22
アンテナの接続
..... 「接続・設定ガイド」(別冊) 5～6
裏番組 12
映像レベル 22
映像切換 22・24・取扱説明ガイド
映像調整 22
枝番 取扱説明ガイド
追いかけ再生 44
オートチャプター設定 41
オートワイド 23
お知らせ 23
お手入れのしかた 6
おはようタイマー 18・23・24
オフタイマー 19・23・24
おやすみタイマー 19・23・24
音声切換 13

- 音声調整 22
「温度」の文字点滅表示 54

か行

- 外部端子設定 11・23
各種設定 21
画面サイズ 22・24・取扱説明ガイド
画面表示設定 16・23
画面表示 16
カレンダー 取扱説明ガイド
ガンマ設定 22
機器の初期化(USBハードディスクの初期化) 40
機能切換 20・22
機能メニュー(番組表) 15
クイック起動設定 21
くっきり(音声)ボタン 12
ケーブルテレビ(CATV)
.... 「接続・設定ガイド」(別冊) 6・取扱説明ガイド
ゲーム(AVポジション) 17
降雨対応放送 取扱説明ガイド
声の聞きやすさ 17・22
個人情報初期化 21

さ行

- 再生(USBハードディスク) 47～48
サブチャンネル設定 15
サポートページのご案内 58
サラウンド 22
残量(録画時間)(USBハードディスク)
..... 46
時刻設定 23
視聴準備 21
視聴操作 22
視聴年齢制限設定 21
視聴メニュー 取扱説明ガイド
字幕(切換)/字幕表示 13
ジャンル別表示 取扱説明ガイド
受信強度 52
受信機レポート 23
仕様 55
消音 12
使用温度 7・55
スキップ設定 取扱説明ガイド
静止 10・37・取扱説明ガイド
設定 20～23
選局 12
選局キー 33

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

かんたん操作

ホームページメニューと
項目

外部機器の操作/
ファミリンクで使う

USBハードディスクに
番組を録画する・再生する

操作方法情報/
English Guide

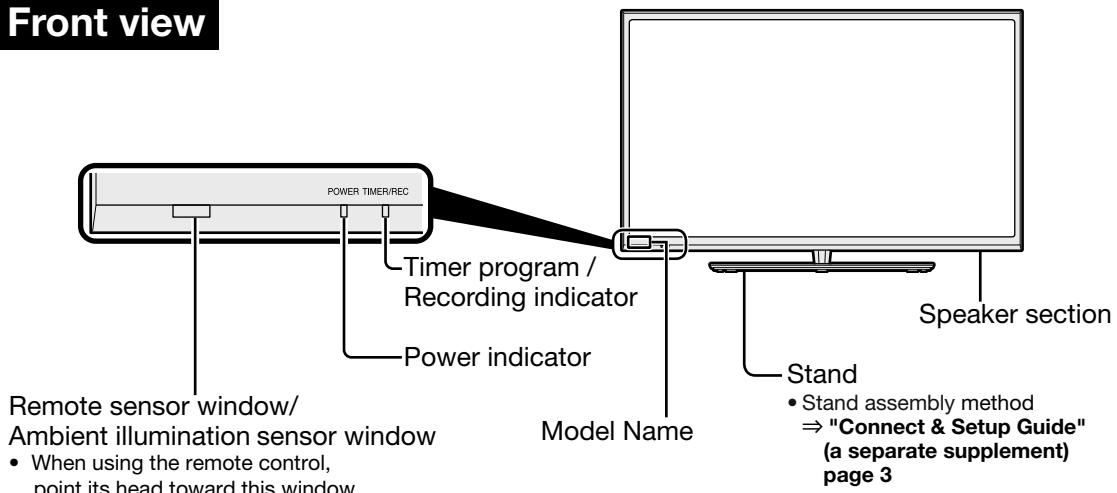
双方通信	25
ソフトウェアの更新	23
 た行	
タイトル(録画した番組)	47
タイトル消去(USBハードディスク)	49
タイトル保護(USBハードディスク)	50
ダイナミック／ダイナミック固定	17
タイマー機能	18~19·23
ダウンロード設定	21
ダウンロードのお知らせ	
取扱説明ガイド	
チャイルドロック	22·54
チャプター	41
チャンネル	12·14~15·20
チャンネル設定	取扱説明ガイド
チャンネル番号(3桁)	14
通信設定	21·25
ツール	24
つづき再生(USBハードディスク)	27
データ放送	取扱説明ガイド
テレビ放送設定	21
テレビ／ラジオ／データ	
15·24·取扱説明ガイド	
電源コードをつなぐ	
「接続・設定ガイド」(別冊)9	
電源の入／切	12
電源ボタン設定	「接続・設定ガイド」(別冊)13
転倒防止	「接続・設定ガイド」(別冊)2
時計表示	16·22
 な行	
二重音声	13
日時移動	15
入力切換	10·27·31
入力スキップ	23·取扱説明ガイド
入力表示	23·取扱説明ガイド
ノイズリダクション	22
 は行	
早戻し／早送り再生	10·36·48
番組検索	10·15·取扱説明ガイド
番組詳細検索	取扱説明ガイド
番組情報	10·15·取扱説明ガイド
番組表(Gガイド)	14
番組表取得設定	15
番組表(予約)	15·44
表示順設定(番組表)	15
表示方式(字幕表示)	13
ファミリンク	32
ファミリンク設定	23·24·32
ファミリンク対応レコーダー	32
 わ行	
ワンタッチ録画(ファミリンク)	34
ファミリンクパネル	36
ファミリンクレコーダー選択	33·36
ファミリンク録画予約	34
付属品/別売品	「接続・設定ガイド」(別冊)1
ブロードバンドルーター	25
プロ設定	22
ヘッドホン(設定)	11·23
別売品	「接続・設定ガイド」(別冊)1
放送局メッセージ	23·24
ボード	23
ホームネットワーク	25~28
ホームメニュー	20·取扱説明ガイド
ホームメニュー表示(AQUOSレコーダー)	36
保証とアフターサービス	57
 ま行	
毎週予約	44·46·47·取扱説明ガイド
無信号オフ	22
無操作オフ	22
文字サイズ(ホームメニュー)	
23·取扱説明ガイド	
文字スーパー表示	23
「モニター温度」の文字点滅表示	54
 や行	
有料放送の視聴契約	51·取扱説明ガイド
予約の確認・取り消し・変更	46
予約リスト	15·46
 ら行	
リピート再生(USBハードディスク)	
取扱説明ガイド	
リモコン	10
リモコン電池交換表示	23·取扱説明ガイド
リモコン番号	8·10·21
リンク操作	20·24·28
レコーダー電源入／切	24·33
連動データ放送	取扱説明ガイド
録画(USBハードディスク)	43~44
録画機器選択	21·32·38·40
録画時間	42
録画予約(USBハードディスク)	44~45
録画リスト(USBハードディスク)	47·48
録画リストから再生(ファミリンク)	35

English Guide

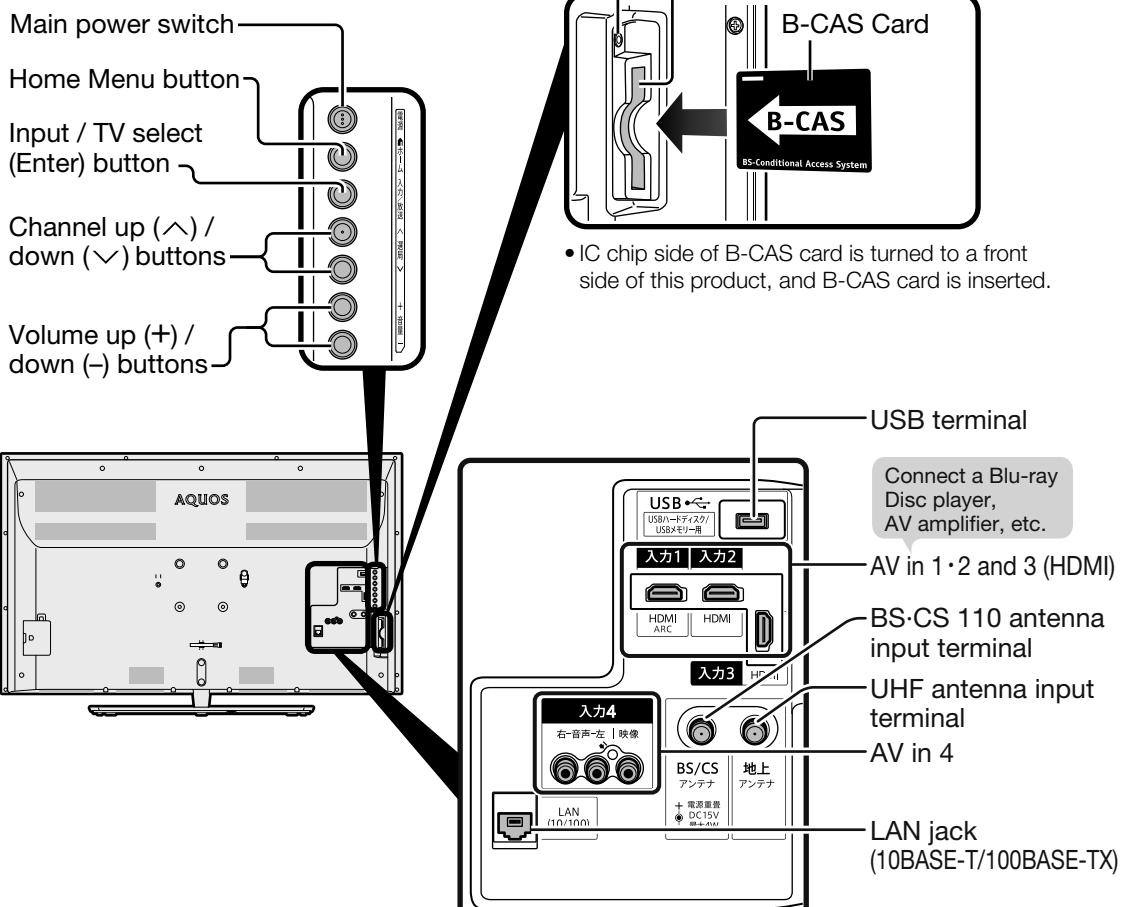
Part Names

The illustrations below are those of 2T-C40AE1.

Front view



Back view

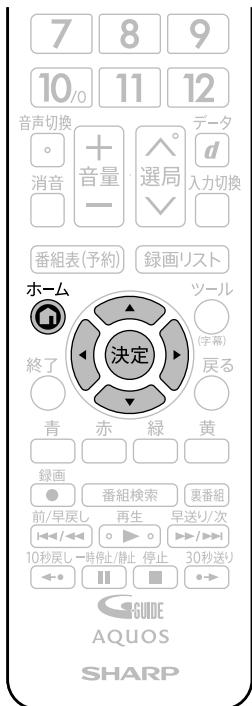


Continued on the next page

Switching the Display Language to English ホームメニューなどの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。



1 Select “設定” (Setup) on the Home menu.



3

Select with
Press
決定

Select “Language(言語)”. 「Language(言語)」を選ぶ



4

Select with
Press
決定

Select “English”. 「English」を選ぶ

Enter.
決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press
ホーム

Finish this operation. 終了する

もくじ／ご注意
各部のなまえ

かんたん操作

ホームメニューと
メニュー項目

外部機器の操作
ファームウェアで使う

このBハードディスクに
番組を録画する・再生する

おしゃらせ情報
English Guide

◇おしゃらせ◇ 誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは
• ホームメニューから「Setup」 - 「View Setting」 - 「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、シャープの会員サービス
(COCORO MEMBERS)でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<https://iclub.sharp.co.jp/m/>



スマートフォンや
携帯電話はこちらから

■液晶テレビの接続・故障診断などはこちら。

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(取扱説明ガイド
(WEB版))「こんなときは」(取扱説明ガイド(WEB版))をご確認
ください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

検索



スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込み

修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

シャープ 修理相談

検索



スマートフォンや
携帯電話はこちらから



いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル(携帯電話からもご利用いただけます)

0120 - 001 - 252 (電話オペレーターにはつながりません)

●お客様ご相談窓口

固定電話・PHSからは
フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

0570-550-113

〈受付時間〉(年末年始を除く)

○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時

○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

※※非通報設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、本書の58ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、
再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
TVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地



Printed in China

TINS-H040WJZZ
18P07-CH-NI